

資 料 編

資料 1. 宜野湾市の主な植生の概況	資 1-1
資料 2. 大径木等調査結果一覧	資 2-1
資料 3. 巨樹巨木の樹齢の推定	資 3-1
資料 4. 湧水群水質調査の写真集	資 4-1
資料 5. 大径木等調査の写真集	資 5-1
資料 6. 検討委員会議事要旨	資 6-1
資料 7. 検討委員会名簿	資 7-1

資料 1. 宜野湾市の主な植生の概況

宜野湾市の植生（植物の集団）の大部分は第 2 次世界大戦後（1945 年）の 2 次植生（何らかの原因によって破壊された後に再生した植生）であるとされている。これらの現存植生も開発等により減少傾向にあることから、宜野湾市ではこれまでに植生や特定樹木・植物の調査が行われ、保全や保存に関する提言がなされている。これらの概況を戦前から残存すると思われる主な森林域等について宜野湾市(1987)「植生」から抜粋し以下に整理した。

【基地内】

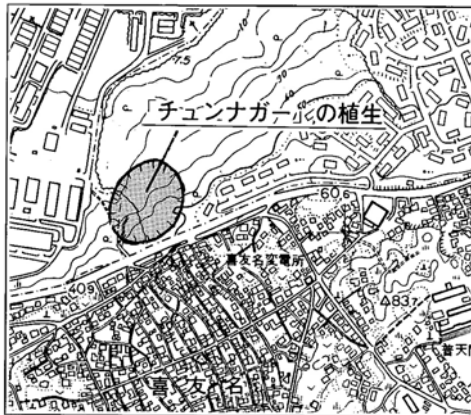
①喜友名「チュンナガー」周辺の植生（調査：1982 年）

植生のタイプ：石灰岩植生

高木層（8m）：ヤブニッケイ、ホルトノキ、ハマヌビワ（その他にオオバギ、ハゼノキ、アカギ等）

土地利用の状況：米軍基地、喜友名部落の簡易水道源域、北側で基地内宿舍建設の測量等のために広い範囲で伐開された。

提言及び現況：群落遷移の移り変わりの流れを知る良い地域タイプ。



位置図 喜友名「チュンナガー」周辺の植生



写真1 オオバギ群落の林内



写真2 喜友名「チュンナガー」東側の林内

②フィールの植生（調査：1981 年）

植生のタイプ：石灰岩植生

高木層（8m）：ヤブニッケイ、ハゼノキ（その他にホルトノキ、ハマヌビワ、リュウキュウガキ等）

土地利用の状況：米軍基地内にあり、南側斜面中腹に亀甲型の大きな墓跡がある。戦前は墓群の丘陵面にリュウキュウマツ林があった。

提言及び現況：通信施設の建設により林内へ日射や風が進入し、環境状況変化の一因からか林内にアダンが確認されている。



位置図 フィールの植生調査地

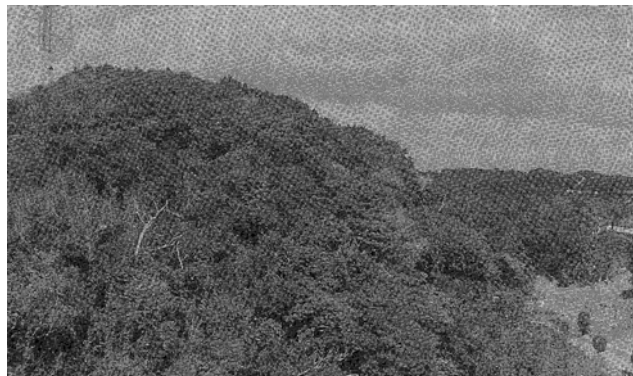


写真1 普天満神宮側から見た「フィール」の植生

③宜野湾「クシヌウタキ」遺跡の植生（調査：1986年）

植生のタイプ：石灰岩植生

高木層(8m)：ヤブニッケイ、ホルトノキ、タブノキ、ハマイヌビワ

土地利用の状況：米軍基地内の孤立した石灰岩丘陵地にあり、約200年の歴史を持つ御嶽林が分布し、清明祭や旧盆には御嶽参拝がある。

測定された樹木：タブノキ（胸高直径50cm）

提言及び現況：御嶽の破損には監視の注意を払うこと。大木は年代が測れると御嶽林の過去の姿が推測できる。



位置図 「宜野湾クシヌウタキ」の植生調査地



写真1 宜野湾クシヌウタキの拝所の周辺の植生

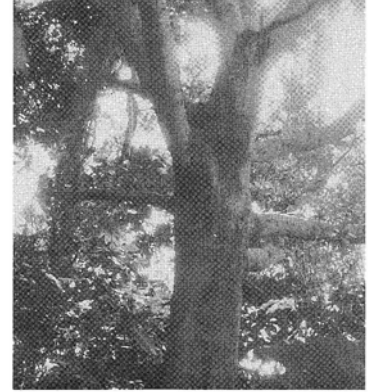


写真2 「クシヌウタキ」の東側にある胸高直径50cmもあるタブノキ

【基地外】

①我如古グスク付近東側の植生（調査：1986年）

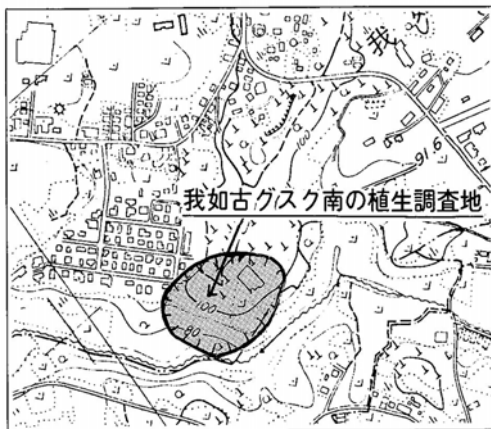
植生のタイプ：石灰岩植生

高木層(8m)：ヤブニッケイ（その他にホルトノキ、ハゼノキ、タブノキ、リュウキュウマツ、ハマイヌビワ等）

測定された樹木：クスノキ（胸高直径25～30cm、高さ8m）

土地利用の状況：比屋良川斜面・墓、バイパス道路工事や宅地及び人口の増加等が見られる。

提言及び現況：景観の保全、生活汚水の浄化緑地として保存の必要性がある。



位置図 「我如古グスク付近の植生」調査地



写真1 我如古グスク南西側斜面の植生



写真2 我如古グスク南西側斜面の林内フトウカスラからむタブノキ

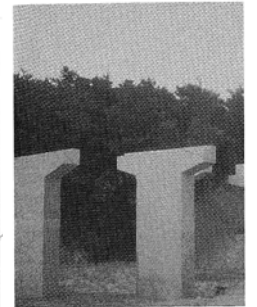


写真3 我如古グスク付近東側バイパス陸橋

②「森の川」周辺植生（調査：1979年）

植生のタイプ：石灰岩植生

高木層(8m)：クスノハカエデ、ヤブニッケイ、ヤンバルアカメガシワ、ショウベンノキ（その他にホルトノキ、エゴノキ、シマウリノキ等）

測定された樹木：第2次大戦後にえたモクマオ（10～15m）の巨木

土地利用の状況：公園・御嶽

提言及び現況：第2次大戦後の回復植生として比較的安定してゆく群落。

人為植栽や人為的な踏みつけが見られ、植生の保存に注意が必要。



位置図 「森の川」の植生調査地

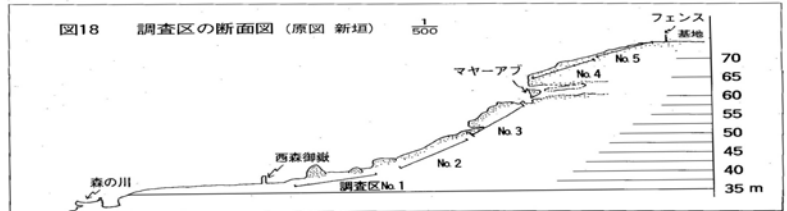


写真1 森の川の植生（公園側より）（1986年）



写真2 「森の川」落葉したシマウリノキ（1986年）

③大山庄塚の植生（調査：1987年）

植生のタイプ：石灰岩植生

高木層(10m)：ハマイヌビワ、クスノハガシワ、ハゼノキ（その他にアカギ、ギンゴウカン、クワノハエノキ）

測定された樹木：クワノハエノキ（胸高直径25～30cm、高さ10m）、リュウキュウモクセイ（胸高直径10～15cm、高さ5～6m）

土地利用の状況：国指定史跡、大山部落の拝所域、児童・生徒の夏季休暇の史跡巡回学習地。

提言及び現況：保護策は万全を期されている。

安定した植物群落を持続できる植生地である。歴史の洞穴と石灰岩植生の植物種の学習素材が身近にある場所。



位置図 大山庄塚周辺の植生



写真1 大山庄塚入口ミスクムイの前のリュウキュウモクセイ



写真2 山貝塚周辺の植生
灰岩壁の洞穴とホンバムクイヌビワ
高木層

④ 普天間高校の樹木園の樹種 (調査:2002 年(自然とヒト.2003.宜野湾市教育委員会文化課より))

植生のタイプ: 植栽木

測定された樹木:	フウ	(高さ 16m/胸高直径 74 cm)
	ワシントンヤシ	(高さ 15m/胸高直径 48 cm)
	キワタノキ	(高さ 13m/胸高直径 57 cm, 高さ 13m/胸高直径 57 cm)
	シノブノキ	(高さ 13m/胸高直径 35 cm)
	ビルマネム	(高さ 12m/胸高直径 37 cm)
	パンノキ	(高さ 11m/胸高直径 48 cm, 高さ 12m/胸高直径 56 cm)
	ナンバンサイカチ	(高さ 10m/胸高直径 48 cm)
	インドゴムノキ	(高さ 10m/胸高直径 63~79 cm)
	コクテンギ	(高さ 10m/胸高直径 43 cm)
	オオフトモモ	(高さ 10m/胸高直径 27 cm)
	リュウキュウコクタン	(高さ 10m/胸高直径 16 cm, 高さ 8m/胸高直径 18 cm)
	ソリザヤノキ	(高さ 9m/胸高直径 30 cm)
	チシャノキ	(高さ 9m/胸高直径 30 cm)
	ムラサキソシンカ	(高さ 7m/胸高直径 22 cm)
	アオギリ	(高さ 6m/胸高直径 18 cm)

土地利用の状況: 1902 (明治 35) 年に中頭郡間切組合農事試験場として新設される。1909 (明治 42) 年、校内の農園 700 坪余りを利用して沖縄植物園を設立し、国頭から 700 種余りを蒐集する。現在は高校の敷地内にある樹木園となっている。

提言及び現況: 沖縄県で逸出記録として文献に記載される樹種や天然記念物として価値ある樹種がある (パンノキは「おきなわふるさとの名木」に指定されている)。



普天間高校のパンノキ

和名	パンノキ	幹周	92cm-330cm
科名	くわ科	樹高	11m
学名	<i>Artocarpus altilis</i> (Parkins-ex. DC) Rol	樹齢	推定100年以上
所在地	宜野湾市普天間1-24番地(普天間高校境内)	保護制度	屋敷木
所有者	沖縄県		

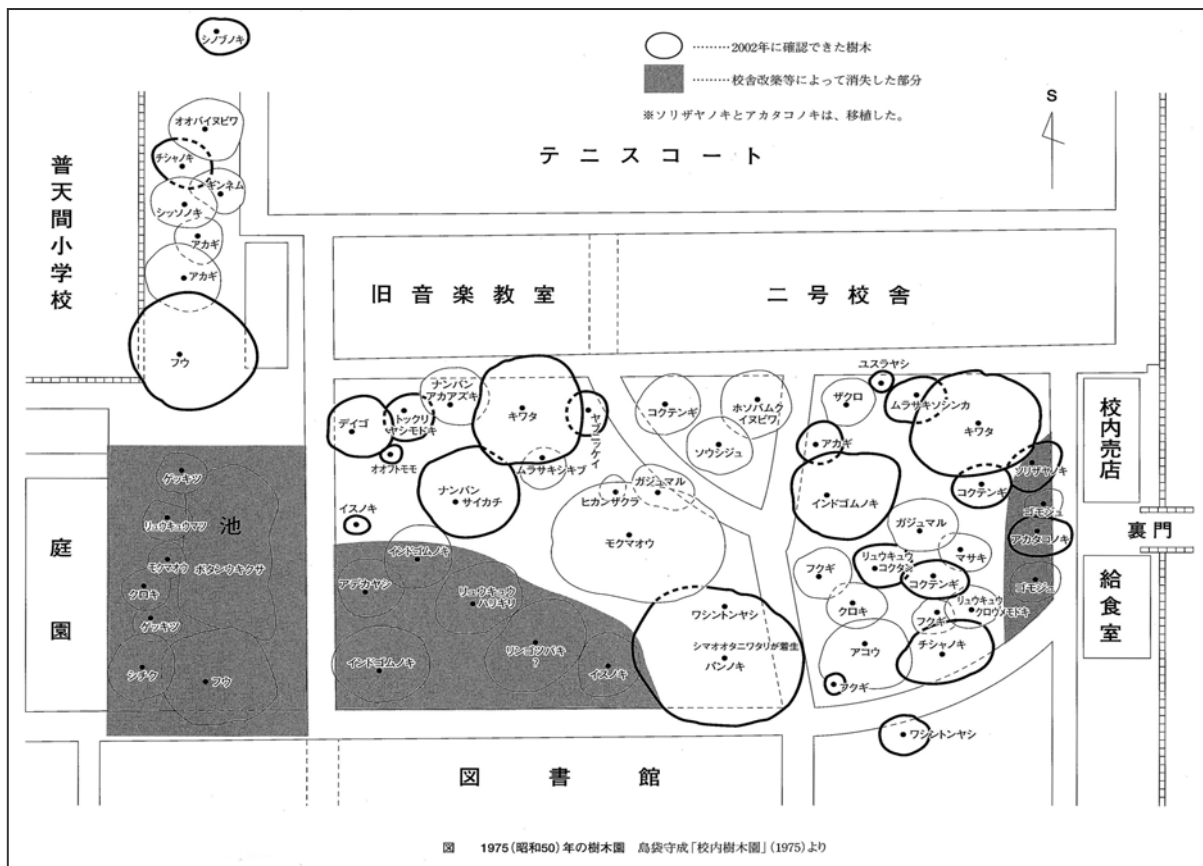
県立普天間高等学校境内の巨木。根元は緑地で周囲はコンクリートに囲まれているが生育は良好。県内では数少ない導入樹種の老木である。

出典: おきなわふるさとの名木. 2000. 沖縄緑化推進委員会



普天間高校の樹木園 (1971年4月)

出典: 自然とヒト. 2003. 宜野湾市教育委員会文化課



コクテンギ ニシキギ科 *Euonymus tanakae* Maxim.

沖縄に自生し、北は九州の熊本、鹿児島まで分布する、落葉小高木である。2本あり、高さ10m。幹は分岐し、根元直径43cm、もう1本は高さ9m、胸高直径42cmで、枝葉が茂る。全体に毛は無い。葉は対生、あるいは輪生につき、葉柄があり、葉身は倒卵状楕円形である。黄赤色に変わり落葉する。花は緑白色で4~6月に咲き、実は球形で5裂して黒い種子を現す。用途：庭木、薪炭材。



リュウキュウコクタン カキノキ科 *Diospyros egbert-walkeri* Kosterm.

先島から沖縄島まで自生し、亜熱帯から熱帯に分布する、常緑中高木である。方言名でクルチと言う。1本生えているが根元で分岐しているため2本測定した。高さ10m、胸高直径16cm、もう1本は高さ8mで、胸高直径18cmあり、幹の樹皮は黒褐色で、葉は互生につき、葉柄は短く、葉身は倒卵形、あるいは倒卵状楕円形で、縁は全縁である。小さい淡緑黄色の花で雌雄異株である。果実は楕円形で8~10月に赤色に熟する。用途：木は庭木や街路樹に植栽される。材は三味線の棹、床柱などに重要である。



インドゴムノキ クワ科 *Ficus elastica* Roxb.ex Hornem.

インド原産の常緑高木である。1本生えていて根元で2本に分岐し、枝葉がよく繁茂し、両幹ともに高さ10mで剪定され、胸高直径は63~79cm。幹や枝から気根を出し、太くなると支柱根となる。葉は互生につき、葉柄を有し、葉身は質厚く、楕円形で先は鋭尖形、基部は鈍形、両面ともに光沢がある。インドゴムノキのゴム質はパラゴムに比べて劣る。用途：装飾樹として、鉢植えや庭木、公園等に利用される。



チシャノキ ムラサキ科 *Ehretia acuminata* R.Br.var. *obovata* (Lindl.) Johnston

沖縄に自生し、北は日本本土の中国、四国まで分布する、落葉高木である。樹木園内とテニスコート内に各1本あり、1本は高さ10m、胸高直径は40cm、もう1本は高さ8m、胸高直径は52cmあって、後者の場合、沖縄県内では大きい方である。葉は互生につき、葉柄があり、葉身は倒卵形、または倒卵状長楕円形、縁に細かい鋸歯がある。表面は剛毛があつてざらつく。花は3~8月に咲き、小さな白花を円錐花序に密につける。果実は球形で6~10月に橙黄色に熟する。用途：庭木、建築用、挽物用。



出典：自然とヒト。2003. 宜野湾市教育委員会文化課

●野生植物の方言名

宜野湾の集落で先祖代々受け継がれてきた日常用語（シマクトゥバ（方言））には、野生植物の呼び名が多く残っており、人と自然の関わりをうかがい知る貴重な文化要素となっている。

以下に宜野湾市(2003)「自然とヒト」より抜粋した野生植物の方言名を示す。

野生植物

ソテツ：スーティーチャー [su:ti:tʃa:] 宜野湾・我如古

ソテツの実を、宜野湾ではスーティーチャーヌムックイ、我如古ではスーティーチャー
ムックイという。野嵩ではミードーカーと呼んでいる。

イヌマキ：チャーギ [tʃa:gi] 宜野湾・野嵩・我如古

実をチャーギヌムックイという（我如古）。

マツ：マーチ [matʃi] 宜野湾・野嵩

マツの果実をマーチカスーという（我如古）。

クワノハエノキ：ピンギー [biggi:] 宜野湾

ピンギ [biggi] 野嵩・我如古

ピンギーギー [biggi:gi:] 宇地泊

イヌビワ：アンマーチャー [ʔamma:tʃi:tʃi:]

我如古・嘉数

●ガジマル：ガジマル [gadʒimaru] 宜野湾・野嵩・新城・宇地泊・我如古

ガジマルには、ミジガジマルとイシガジマルがある。宇地泊では、大きなガジマルはキ
ジムナーの巣であるという話が聞かれた。

オオイタビ：イシマチ [ʔiʃimatʃi] 我如古・嘉数

●アコウ：ウスク [ʔusuku] 宜野湾

ウスクギー [ʔusukugi:] 我如古

ハマイヌビワ：アチネーク [ʔatʃine:ku] 野嵩

クワ：クワーギ [kwa:gi] 宜野湾・野嵩・宇地泊・嘉数

クワーギーギー [kwa:gigi:] 我如古

カラムシ：ウーペー [u:be:] 宜野湾

スベリヒユ：ニンプトッカー [nimbutuka:] 宜野湾・野嵩・宇地泊・我如古

●クスノキ：クスヌチ [kusunutʃi] 宜野湾・我如古

シバニッケイ：シバキ [ʃibaki] 宜野湾

●ヤブニッケイ：ウーシバカー [u:ʃibaka:] 宜野湾

シバカー [ʃibaka:] 野嵩

ジクン [dʒikkun] 大山

ジクンギー [dʒikkungi:] 我如古

木の小枝や葉をたたいて液を出し、土に混ぜて壁や溝
などに塗りこんで固めるとセメントの代用になった（宜
野湾）。実は豆鉄砲の弾にして遊んだ。魚毒に用いるの



普天満宮の松林（2009）
胸高直径 40～50 cm 程の松が主である。



嘉数の拝所に生育するクワノハエノ
キ胸高直径 57 cm（2009）



宜野湾市庁舎敷地のアコウ（2009）



中原の墓地内のヤブニッケイ
胸高直径 39 cm（2010）

— 凡 例 —
●：土地的極相林を形成する樹木
○：先駆陽樹林を形成する樹木

(植物名に付された○・●は、大径木調査で
確認された樹木の生態学的な特徴を示す)

でササギーともいう（我如古）。

トベラ：トゥピランギー〔tubirangi:〕 宜野湾・野嵩・宇地泊

●イسنノキ：ユシギ〔jufigi〕 宜野湾・我如古

シャリンバイ：チカチ〔tjikatji〕 野嵩

アカジューミー〔?akadzu:mi:〕 野嵩

メドハギ：ソーロファージャ―〔so:roφa:dza:〕 宜野湾

ソーローファージャ―〔so:ro:φa:dza:〕 我如古

ホウロクイチゴ：イチビ〔?itfibi〕 宜野湾

ヤマイチビ〔jamaitfibi〕 宜野湾

タカイチパー〔takaitfiba:〕 野嵩・嘉数

畑地などにあるイチゴ類は、ハルイチパー〔haruitfiba:〕という（野嵩）。

カタバミ：ミーハジチャー〔mi:hadzɔitja:〕 宜野湾

種子が弾けて飛ぶ特徴をとらえた呼称である。

ムラサキカタバミ：ヤファタ〔jaφata〕 野嵩・我如古

ゲッキツ：リキチャー〔rikitja:〕 宜野湾

ギキチャー〔gikitja:〕 野嵩

ギキジャー〔gikidza:〕 我如古

サルカケミカン：サラカチャー〔sarakatja:〕 野嵩・宇地泊・我如古

皮とクープギー（ミカン）の葉を一緒に煎じ、内蔵の薬として飲んだ（宇地泊）。

○センダン：シندان〔findaŋ〕 野嵩・宇地泊

シندانギー〔findaggi:〕 我如古

シンラン〔finraŋ〕 宜野湾

○オオバギ：チビカタマヤー〔tʃibikatamaja:〕 宜野湾・野嵩

●クスノハガシワ：アカマミク〔?akamamiku〕 宜野湾

○ハゼノキ：ハジガー〔hadziga:〕 宜野湾・宇地泊

ハジマカー〔hadzimakā:〕 野嵩

ハジマキギー〔hadzimakigi:〕 我如古

野嵩では、ハゼに負けると煙草の煙を吹きかけたり、石を木にかけたりした。宇地泊でもハジマキになると、袋にイモと石を入れてハジガーギーに下げた。



宜野湾中学校のイسنノキ (2010)



喜友名の墓地内のハゼノキ
胸高直径 57 cm (2010)

マサキ：フチマギー〔*ɸutʃimagi:*〕 宜野湾
フチマ〔*ɸutʃima*〕 野嵩
フチマンギー〔*ɸutʃimangi:*〕 我如古
フティマンギー〔*ɸutimangi:*〕 宇地泊

クスノハカエデ：マミク〔*mamiku*〕 我如古

- ホルトノキ：ターラサー〔*ta:rasa:*〕 宜野湾
ターラウーシャ〔*ta:rau:ʃa*〕 野嵩

オオハマボウ：ユナー〔*ju:na:*〕 宜野湾
ユナーギー〔*ju:na:gi:*〕 野嵩・我如古

- フクギ：フクジ〔*ɸukudʒi*〕 宜野湾・野嵩・宇地泊・我如古

スマレ：ジュリグワーバナ〔*dʒurigwa:bana*〕 宜野湾
ヤマトウンチューグワー〔*jamatuntʃu:gwa:*〕 野嵩

スマレの花の美しさをジュリ（女郎）、ヤマトウ（大和）に例えている。

マルバグミ：クービ〔*ku:bi*〕 宜野湾・野嵩

- コバテイシ：クワーリーサー〔*kwa:ri:sa:*〕 宜野湾

タラノキ：ダラギー〔*daragi:*〕 宜野湾

ギーマ：ジーマ〔*dʒi:ma*〕 宜野湾

ギーマ〔*gi:ma*〕 我如古

ルリハコベ：ミンナ〔*minna*〕 宜野湾・野嵩

イシミンナとムチミンナがある（野嵩）。

ネズミモチ：サーターギー〔*sa:ta:gi:*〕 野嵩・我如古

ショウロウクサギ：クサジバナー〔*kusadzibana:*〕 宜野湾

キンギンナスビ：ハブヌマクワ〔*habunumakkwa*〕 宜野湾

オオバコ：ヒラファグサ〔*ɸiraɸagusa*〕 宜野湾・野嵩・我如古

腫れ物ができるとつぶしてつけた（我如古）。

クチナシ：カジマユギー〔*kadzimajugi:*〕 宜野湾

ナンバンギー〔*nambangi:*〕 野嵩

ゴモジュ： Gumルギー〔*gumurugi:*〕 宜野湾

Gumルー〔*gumuru:*〕 野嵩

Gumルンギー〔*gumuruggi:*〕 我如古



中原の墓地内のホルトノキ
胸高直径 55 cm (2010)



チュンカ（喜友名名泉）のフキ
胸高直径 42 cm (2010)

イシ、ミジなどをつける民俗分類

ある植物を呼称するときに、葉の形や実の硬軟などから同じ植物であっても2種類の呼び方をする場合がある。また、異なる植物に類似的な呼称を与える場合もある。今回の調査でえられた、このような植物を記述しておく。

ガジマル イシガジマル [ʔiʒigadzimaru] は、葉が小さくて枝が強く立っている。または石の上に生えているものもある。ミジガジマル [midʒigadzimaru] は葉が大きく、樹形は地を這ったような形になる（ホーイガジマル）。または土の上に生えてどんどん大きくなるものもある。

バンジロウ イシバンシルー [ʔiʒibanʒiru:] の実は硬くて小さいが、ミジバンシルー [midʒibanʒiru:] は実が大きく軟らかい。

ギョウギシバ イシガギナー [ʔiʒigagina:] とミジガギナー [midʒigagina:] があるという（宜野湾）が、同種かどうかは不明。

ルリハコベ イシミンナ [ʔiʒiminna] とムチミンナ [mutʒiminna] がある（野嵩）が、ムチミンナはヤエムグラのことである。

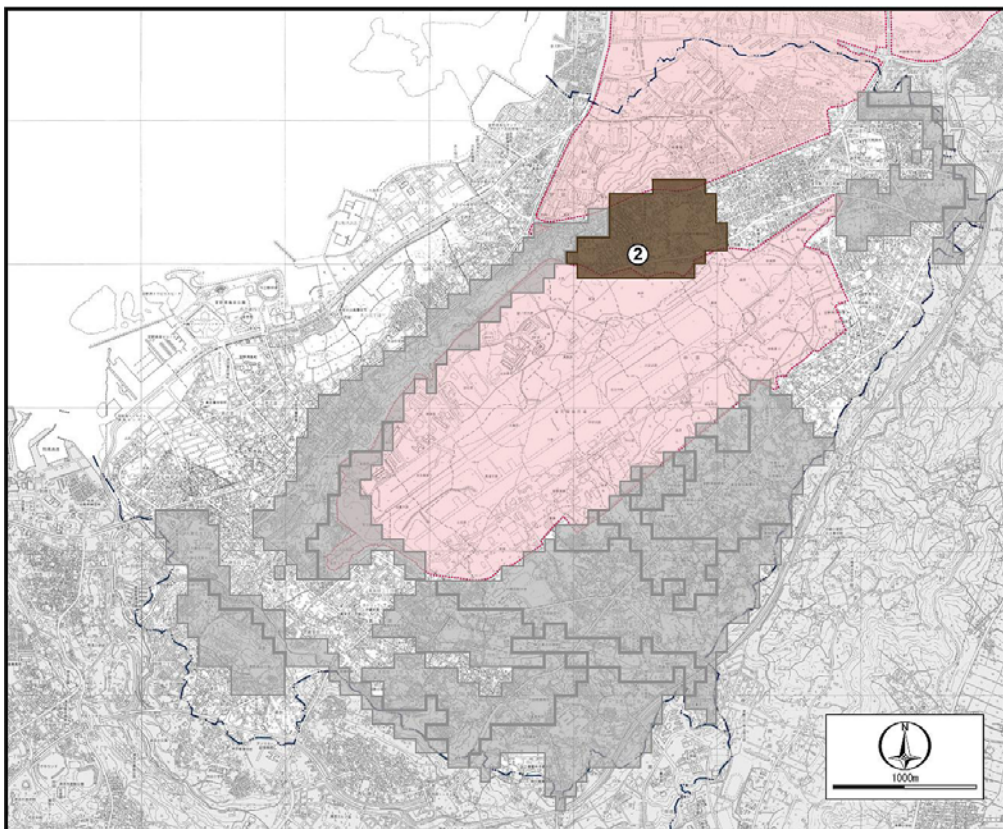
クスノハカエデ（カエデ科）と**クスノハガシワ**（トウダイグサ科） 類似的な植物だと見なし、マミク [mamiku] とアカマミク [ʔakamamiku] と呼称している。

シバニッケイと**ヤブニッケイ** 系統的に近似的な植物であるが、葉の小さい前者をシバキ [ʒibaki]、葉の大きい後者をウーシバカー [u:ʒibaka:]（雄シバキ）と呼んでいる。

ススキと**ヨシススキ** グシチ [guʒitʃi] とトーグシチャー [to:guʒitʃa:] として区分している。トーは唐で、外来、または大きさを意味している。

資料2. 大径木等調査結果一覧 (エリア②、③、⑥、⑦、⑧、⑩、⑪、⑭、⑮)

エリア②



エリア②

座標



エリア②-1

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用						備考		
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地		造成地	
1	D6	フナギ		23		43	0								○	民家庭、植栽、単木、根元周辺はコンクリートで固められている、ゴウカクワリ(着)
2	E3	デコ	40、55	95		90	2								○	街路樹、植栽、単木、道路脇
3	E6	榎トナリ		61		82	2								○	民家庭、単木、ホトシ・マイビ・ドコロツル(着)、79歳のおじさんが生まれた頃にはあった
4	F2	デコ		75		84	2								○	街路樹、植栽、道路脇、単木
5	F2	デコ		50		65	2								○	街路樹、植栽、道路脇、単木
6	F3	デコ		65		75	3								○	街路樹、植栽、道路脇、単木
7	G2	デコ	80、20	100		130	2								○	街路樹、植栽、道路脇、単木
8	G2	デコ	80、50	130		80	2								○	街路樹、植栽、道路脇、単木
9	G2	デコ	40、80、30	150		90	1								○	街路樹、植栽、道路脇、単木
10	G3	イヌササ		35		40	2								○	住宅地裏の小面積緑地、周辺に石灰岩、材付ド(着)
11	G4	フナギ		43		64	0								○	2本が列植されておりその内の1本、単木の環境、石積み上
12	H2	デコ	33、29、33、46、24	165		78	3								○	墓地横、林縁、墓と墓の狭い境界、植栽、材付ド(着)、ベウカス(着)
13	H2	デコ	60、40、60	160		100	3								○	墓地横、単木、植栽、デコ・ヒコバノの被害、オオイビ(着)、ツルメド(着)
14	H2	ヤブニツカイ	12、7、12、10、5、30	76		50	2								○	墓地横、林縁、自生
15	I2	ハゼノキ	32、35、12、18	97		70	4								○	林縁、自生、落葉中、太枝折れ、ツルメド・キハヤトリ(着)
16	I2	リュウキョウハリギリ		50		65	2								○	林内、自生、落葉中、材付ド(着)
17	I2	ハゼノキ	30、30	60		70	3								○	林内、自生、太枝折れ、材付ド(着)
18	I2	榎トナリ		60		70	2								○	林縁、自生、太枝折れ、折れ、ブロック塀に隣接
19	I2	ハゼノキ	20、20、22、24、10、23	119		80	3								○	林縁、自生、ハヤシバが寄りかかっている、ブロック塀に隣接
20	I2	ヤブニツカイ		40		50	3								○	林内、自生、太枝折れ、材付ド(着)
21	I2	クワハエノキ		40		60	4								○	林縁、自生、落葉中、根元石灰岩、ツルメド(着)
22	I2	ハゼノキ	12、23、15、20、30	100		63	3								○	住宅地裏、林縁、自生、落葉中、ワラシ(着)
23	I5	クワハエノキ	45、45	90		110	2								○	林縁、自生、落葉中、枝の剪定
24	J3	アサギ	23、30、28	81		46	2								○	住宅地に隣接、林縁、自生、根元にコンクリートブロック散在、石灰岩の露骨あり
25	J3	榎トナリ		36		41	3								○	太枝1本折れ、林縁、自生、根上り6cm、材付ド(着)、アサギ・オ・サカサカ・リュウキョウ・タケノコ(着)
26	J3	ヤブニツカイ	27、4、2、1、5、1、22、2、2、3、3、3、2、3、6、6	92		82	3								○	住宅地に隣接、林内、自生、石灰岩上に生育、太枝折れ、ツルメド(着)
27	J4	クワハエノキ		63		70	0								○	小面積緑地、自生
28	J4	ヤブニツカイ		68		72	0								○	小面積緑地、自生
29	J4	ヤブニツカイ	30、30、4、9、1、2、6、10、9、7、7、7、5、3、1	131		83	3								○	林内、石灰岩散在、墓地横、自生、太枝折れ、根上り65cm、ハヤシバ?
30	J4	ヤブニツカイ	29、2、1、2、1、1、1	37		48	0								○	墓地横、林内、自生、材付ド(着)、0.7m高で太い萌芽幹が5本伏倒
31	J4	ヤブニツカイ	4、5、3、3、2、1、23、20	61	3、5、4、34、4、47	97	0								○	林内、自生、板根高22cm、貯水タンク近く、ハヤシバ(着)
32	J4	榎トナリ	32、28	60		62	0								○	墓地横、林縁、自生、岩上、板根高38cm
33	J4	ヤブニツカイ	32、5、2、2、2、1	44	35、4、3、4、5、4	55	1								○	畑横、林縁、自生、岩上、萌芽枝0.7m高で多くの伏倒、ホトシ(着)、リュウキョウ・タケノコ・カヌハカス(着)
34	J5	アサギ	25、35	35		40	3								○	林縁、石積み上に生育
35	J5	榎トナリ		35		40	3								○	住宅地に隣接、林縁、自生
36	J5	ハゼノキ	18、24、25、32、20、30、25、35、33	242		120	4								○	住宅地に隣接、林縁、自生、落葉中
37	J5	榎トナリ	40、45	85		95	1								○	墓地横、林縁、自生、太枝の折れ、クヌシ(着)
38	K3	ハゼノキ	14、17、8、20、18、15、11	103		77	3								○	尾根部、林内、自生、太枝折れ、落葉中、根上り18cm、アサギ・オ・ツルメド(着)
39	K3	ヤブニツカイ	34、7、5、4、4、3、2、2、2、2、2	67		72	4								○	林内、自生、4m高で幹折れ、板根高33cm
40	K3	ハゼノキ	23、32、23	78		78	4								○	林内、自生、アサギ(着)
41	K3	ハヤシバ		67、161×61		178	0								○	林内、自生、石灰岩散在
42	K3	ハゼノキ	19、48	67		67	2								○	尾根部、林内、自生、落葉・紅葉中、石灰岩散在、太枝折れ、根上り24cm、アサギ(着)
43	K3	アサギ		64		60	0								○	畑に隣接、林縁、自生、枯葉が10cm程堆積、ベウカス(着)
44	K3	ハゼノキ	15、12、23、2、2	54		66	3								○	林内、自生、4m高で幹折れ、ベウカス・カハカ(着)
45	K3	リュウキョウハリギリ	23、28	51		66	4								○	林内、自生、石積みの横、落葉中、太枝折れ
46	K3	ヤブニツカイ	41、4、14	59		77	3								○	墓の裏、林内、自生、周囲に石灰岩、太枝折れ、根上り27cm
47	K3	榎トナリ		44		117	3								○	墓に隣接、林縁、自生、根元に刈り草堆積、太枝折れ、根上り52cm、ツルメド(着)
48	K3	榎トナリ		48		68	3								○	墓に隣接、林縁、自生、幹折れ、根上り29cm

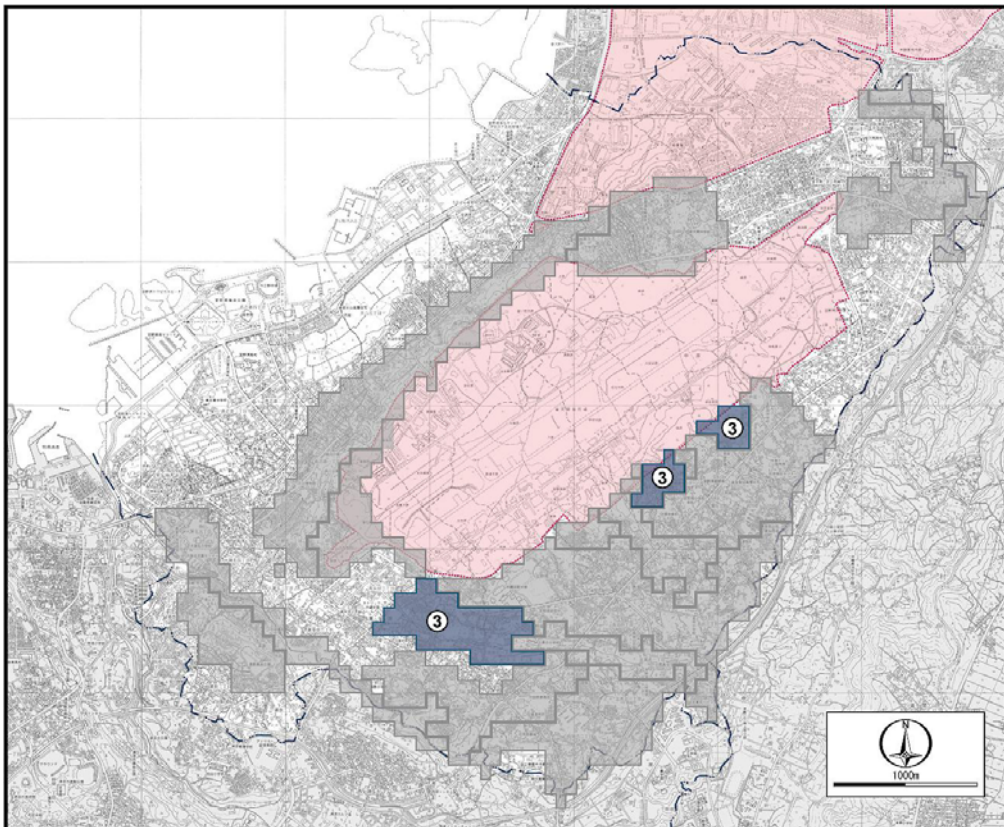
エリア②-2

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用						備考	
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地		造成地
49	K3	ハゼノキ	32、27、30、20	109	54×92	73	4		○						林内、自生、石灰岩が散在、落葉・新葉の展開、根上り37cm、ツルギトキ・フサギ(ツル)
50	K3	ヤブニッケイ	34、1.5、3、3、4	45.5		64	3		○						林内、自生、石灰岩が散在、板根高26cm
51	K3	ヤブニッケイ	38、29、3、1.5、3、4、6、3	87.5	35×74		3		○						尾根部、林内、自生、幹折れ、ウツガ(ツル)
52	K3	ホトトギス		29		54.5	2		○						林内、自生、石灰岩上に生育、太枝折れ、板根高28cm、フサギ(ツル)
53	K3	ハゼノキ	26、24、25、18、24	117		89	4		○						林縁、自生、石積みに生育、落葉中、板根高24cm、新葉展開、材伐ビ・ワラシ(着)、ウツガ(ツル)
54	K3	ハゼノキ	23、24、14、26、25	112	16、25、55	96	4		○						自生、石灰岩上に生育、3m高で幹折れ、材伐ビ・ゴウシク(着)
55	K3	フサギ		36		40	3		○						墓地に隣接、林縁、自生、樹冠の半分程度剪定
56	K3	ホトトギス		40		46	2		○						林縁、自生、根元ハズレに巻き込まれつつある、根元に剪定枝、太幹折れ
57	K4	クワハエノキ		51	69×82	75.5	3		○						造成により林縁となっている。自生、畑・住宅地に隣接、石灰岩散在、板根高35cm、落葉中、ツルギトキ・ツルギトキ(ツル)
58	K4	ホトトギス		53	71×96	83.5	3		○						林縁、自生、石灰岩散在、幹の一部腐っている、板根高57cm、ウツガ(着)、ウツガ(ツル)
59	K4	ホトトギス	28、27、44	99		85	0		○						自生、石灰岩散在、板根高22cm、6m高で幹が腐りつつある、キノコが生えている、ウツガ(着)、ウツガ(ツル)
60	K4	ホトトギス	38、32、29	99	145×75	110	3		○						林内、自生、石灰岩の露岩、農家の資材置き場、太枝の折れ、幹に釘が打たれている、物かけ、板根高57cm
61	K4	ハゼノキ	7、15、28	40		83	4		○						林縁、自生、60cm高で伐倒、幹の一つは2/3程度ノコギリで切られている、材伐ビ(着)、フサギ(ツル)
62	K4	ホトトギス	14、17、8	39		48	2		○						畑周辺、林縁、自生、根元に刈り草、太枝剪定、樹冠が覆われている、ツルギトキ・フサギ(着)、ウツガ(ツル)
63	K4	ガジュマル			98×61、94×103、21	199	0		○						段的な地形、林内、自生、露岩散在、ハズレ(着)
64	K4	ヤブニッケイ	4、3、26、28	91	74、5	81	0		○						林縁、自生、板根高38cm、貯水タンク近く、石灰岩露岩、ツルギトキ(ツル)
65	K4	ハゼノキ	20、16、26×39、21、16	105.5	62、5	67	3		○						林内、自生、石灰岩露岩、板根高26cm、落葉中、新葉展開中、ガジュマル(着)、ウツガ(ツル)
66	K4	ヤブニッケイ	3、2、3、25、17、4、5、3、1、1	64		57	1		○						林内、自生、石灰岩露岩、2m高で幹折れ(3本中2本)
67	K4	クワハエノキ		29		64	3		○						墓地横、林縁、自生、落葉中、板根高44cm
68	K4	ヤブニッケイ	28、4、1、4、3、3、2、1、4、7、4、1、1、2、4、2、1、3	75	51、8、4、2、2、4、2、4、5、2、1、4、5、2、4、3、2、1、1、4、5	116	2		○						墓地横、林内、自生、石灰岩上に生育、8m高で太枝折れ(2本)
69	K4	ヤブニッケイ		31.4	68×45	56.5	4		○						林内、自生、岩上、2.5m高で幹折れ(主幹)
70	K4	ヤブニッケイ		34		48	0		○						林内、自生、岩上
71	K4	ガジュマル				200(目測)	0		○						崖地の為目視判断、岩上、ハズレとからまっている
72	K4	ガジュマル				160-180(目測)	0		○						崖地の為目視判断、岩上
73	K4	ヤブニッケイ	17、2、1、2	22		41	3		○						墓地横、林縁、自生、石積み上、幹3本中2本折れ
74	K4	ガジュマル				300-320(目測)	0		○						崖地の為目視判断、自生、岩上、ウツガ(ツル)
75	K4	ハゼノキ	37、7、29、29	102		81	2		○						墓地横、林内、自生、落葉中、ホトトギス(着)
76	K4	ヤブニッケイ	21、11、14、3、8、6、8、1	72		82	2		○						林内、自生、石積み上、幹1本折れ、フサギ(ツル)
77	K4	ヤブニッケイ	25、17、2、3、3、2、1、4、5、3、2	67	58、4、2、3、23、6、3、2、2、3、2	90	3		○						林内、自生、岩上、2.5m高で幹折れ1本、健全幹1本
78	K5	モミジ	30、35、30	95		85	0		○						林縁、自生、石灰岩散在、枝の剪定、ウツガ(ツル)
79	L3	ヤブニッケイ	18、5、11、12、4	50		41	1		○						林内、自生、露岩多い
80	L3	ハゼノキ	22、18、14、15	69		50	3		○						林内、自生、落葉中
81	L3	ガジュマル			90×32、63×146、145×68	272	0		○						林内、自生、露岩多い
82	L3	ホトトギス		33	45×53	49	2		○						林内、自生、根元ハズレに巻き込まれつつある
83	L3	デイゴ	67、22	89		109	2		○						墓地周辺、植栽、単木、普天間中学校アロウ場外側、未舗装道路に隣接
84	L3	ホトトギス	37、38	75		124	1		○						造成により林縁、自生、根元石灰岩散在、根上り28cm、太枝折、材伐ビ(着)、ツルギトキ(着)からまっている
85	L3	ヤブニッケイ	29、27	56		78	0		○						造成により林縁、自生、根元石灰岩散在、太枝折、脇のツルを巻き込みつつある
86	L3	ヤブニッケイ	31、7、13、2、2、1.5、2	58.5		57	2		○						造成により林縁、自生、根元石灰岩散在、4箇所太枝折、心材の腐れあり

エリア②-3

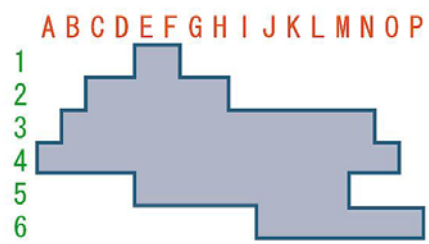
No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用							備考	
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地	造成地		
87	L3	アサキ		62		60	3		○							林縁、自生、太枝の伐採部から萌芽、根元石灰岩散在、カワヅ(着)
88	L3	ホトトギス	21、23	44		42	2		○							墓地と墓地の間の狭い林、林縁、自生、根元に石灰岩散在、太枝の折れ、幹1本折れ、傾斜
89	L3	ヤブニッケイ	16、14、22、5	57	23、18	41	3		○							林縁、自生、根元に石積みされた石灰岩、造成により幹に傷、太枝の伐採、材伐(着)
90	L3	ガジュマル			53、23、5、8、25、9、36×44、52×56	217	0		○							造成により林縁、自生、石灰岩上、幹に傷あり、ヘリカズラ・ツルハチシロ
91	L3	リュウキウワリギリ		54		66	4		○							林縁、自生、未舗装道路脇、落葉中、ガジュマルの気根が巻き付いている
92	L3	ガジュマル			102×111、23、12、26、10、7、9、29、5、20、5、5、7、5、7、5、27×14、9、8、7、7	333	0		○							林縁、自生、石灰岩上に生育
93	L4	ホトトギス		54		68	3		○							林縁、自生、板根高35cm、ゴウシクワコウリ(着)、ツルミ・カシノヅカ・ヘリカズラ(着)
94	L4	ハゼノキ	19、11、5、12、15、6、4、11、8、6、15、14、8.5、5	139.5	62×93	80.5	0		○							自生
95	L4	ガジュマル				200	0		○							林内、自生、石灰岩上に生育
96	L4	アサキ	37、23、24	84		63	1		○							普天間中学校、敷地境界、植栽、単木、材伐(着)が樹冠を覆っている、材伐(着)、ヘリカズラ(着)
97	M3	ホトトギス		57		73	3		○							林縁、自生、太枝の剪定、板根
98	M3	ヤブニッケイ		-		97	4		○							自生、単木、周辺は造成が行われている、1m高で伐採
99	M3	クワハネノキ	35、25、17	77		60	0		○							林縁
100	M3	ヤブニッケイ		38		49	0		○							林縁
101	M3	ホトトギス	34、19、26	79		65	0		○							墓地と墓地との狭い境界、林縁、自生、石灰岩の大礫が散在、ヒメイト・リュウキウワリ(着)
102	M3	ホトトギス	47、34、39	120		106	0		○							墓地周辺、自生、単木、石灰岩石積み、ゴウシクワコウリ・ガジュマル・材伐(着)
103	M3	リュウキウワリギリ		62		77	3		○							畑に隣接、林縁、自生、太枝一部剪定、1.3cm高で一部根上り、落葉中、材伐(着)
104	M3	ホトトギス		30		49	0		○							林内、自生、11cm高で根上り
105	M3	ヤブニッケイ	25、31	56	88×69	78.5	0		○							林内、自生
106	M3	ヤブニッケイ	31、4、4、3、4、5、6、4	61		43	3		○							林内、自生、樹冠の形状が壊れている
107	M3	ホトトギス	31、9	40		44	0		○							林縁、自生
108	M3	ヤブニッケイ	13、12、24	49	22、24×48	58	2		○							林縁、自生、樹冠上にアサキ才繁茂
109	M3	ヤブニッケイ		36		44	1		○							林内、自生、アサキ才隣接、根元アサキ才に巻き込まれつつある、ヒメイト(着)
110	M3	ハゼノキ	33、27、4、1.5、3、4、2	74.5		76	3		○							林縁、自生、落葉中、多幹で半分が1m高で伐倒、ゴウシクワコウリ・材伐(着)
111	M3	ホトトギス		55		57	0		○							林縁、墓地と墓地の狭い境界、自生、太枝の一部剪定、リュウキウワリ・材伐(着)
112	M3	リュウキウワリギリ		42		61	3		○							林縁、墓地と墓地の狭い境界、自生、太枝の一部剪定、落葉中、材伐(着)
113	M3	ホトトギス	35、17	52		84	0		○							林縁、自生、太枝2箇所折れ、幹が1本伐倒、ヘリカズラ(着)
114	M3	ホトトギス		40		41	0		○							林縁、自生、太枝の半分程度剪定、リュウキウワリ(着)
115	M3	ホトトギス	29、25	54		46	2		○							林縁、自生、太枝1/3程度剪定
116	M3	リュウキウワリギリ		43		68	4		○							林縁、自生、落葉中
117	N3	ホトトギス		44		42	0		○							墓地と墓地との狭い境界、林内、自生、石灰岩の大礫が散在、ヒメイト・シラカズラ(着)、ムササビカサ(着)
118	N3	ガジュマル		124	167×180	174	0		○							自生、林縁、太枝一部剪定、アサキ才・ヘリカズラ・リュウキウワリ・タヅ(着)
119	N4	アサキ		80		80	4		○							普天間中学校、駐車場に隣接した小緑地、植栽
120	N4	ホトトギス	35、15、30	80		63	4		○							普天間中学校、駐車場に隣接した小緑地、植栽、2m高で剪定、幹1本折れ、材伐(着)
121	N4	アサキ		50		60	4		○							普天間中学校、駐車場に隣接した小緑地、植栽、敷地境界、落葉中、材伐(着)
122	N4	アサキ		63		72	4		○							普天間中学校、駐車場に隣接した小緑地、植栽、敷地境界、落葉中、材伐(着)
123	N4	アサキ	44、40	84	64、70	134	4		○							普天間中学校、駐車場に隣接した小緑地、植栽、敷地境界、落葉中
124	N4	アサキ	45、44	89		80	4		○							普天間中学校、駐車場に隣接した小緑地、植栽、敷地境界、落葉中、材伐(着)
125	N4	アサキ	43、50	93		74	4		○							普天間中学校、駐車場に隣接した小緑地、植栽、敷地境界、落葉中
126	N4	アサキ	65、38	103		90	4		○							普天間中学校、駐車場に隣接した小緑地、植栽、敷地境界、落葉中、材伐(着)
127	N4	アサキ		140		100	4		○							普天間中学校、駐車場・校門に隣接、植栽、単木、材伐(着)

エリア③



エリア③

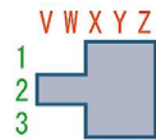
座標



座標



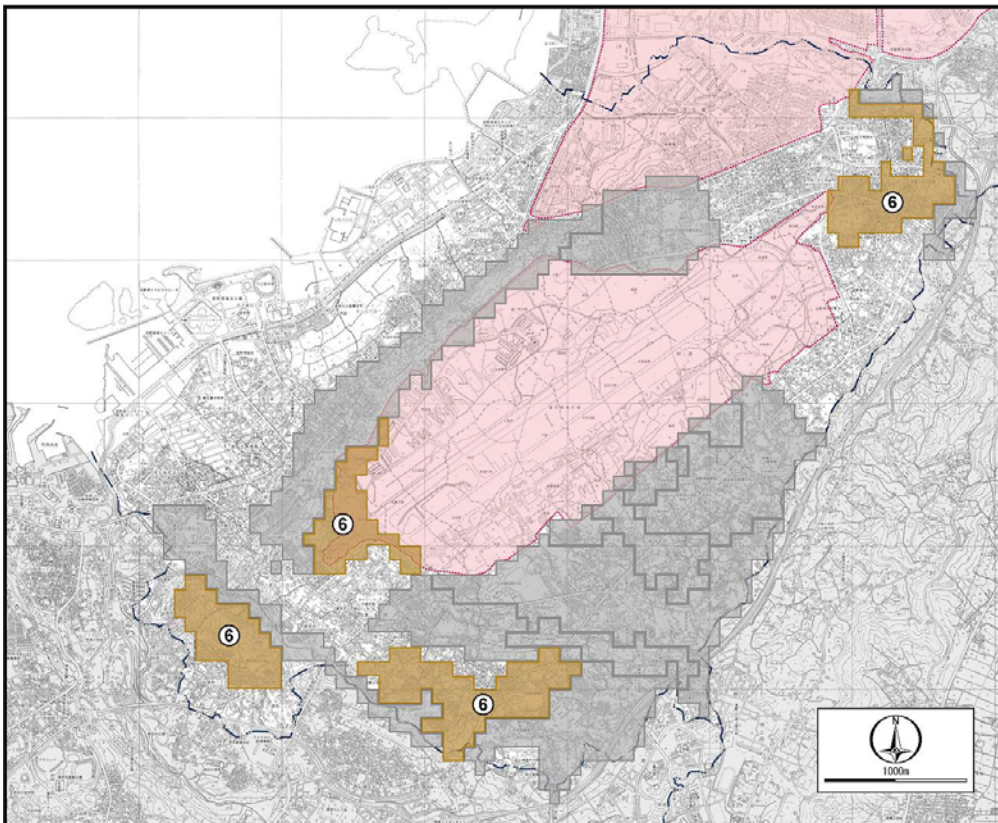
座標



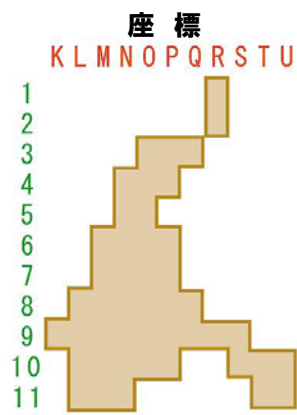
エリア③

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用							備考	
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地	造成地		
1	W2	雑木		46		57	0						○			屋敷庭、植栽、単木、4m高で枝折、ヒメビロ(着)
2	W2	ネリハムイヌビロ	21、19、28、8	76		55	0							○		農地周辺、基地フェンス近く、自生、単木、周辺石灰岩有り、1~1.5m高で剪定、材伐ビロ(着)、ヘリカスラ(ツル)
3	Z1	リュウキウカクシ	14、14、16	44		40	0						○			植栽、単木、戦後すぐに植えた
4	Z3	クマノ		43		45	0					○				自生、単木、根元に石灰岩、6m高まで剪定、根上り24cm
5	Z3	雑木		42		58	0						○			民家庭、植栽、単木、ブロック塀に隣接、5m高まで剪定、根上り30cm、ガジュマル・ゴウカイソウ(着)
6	S4	雑木		39		44	0						○			単木、植栽、板根高36cm、2m高で剪定
7	F1	リュウキウカクシ	45	45		61	2						○			佐真下公園、植栽、単木
8	I3	ヤブニッケイ	22、18、18	58		43	0							○		7ハト裏の広場、自生、単木、太幹腐っている、伐採跡あり、ガジュマル・ヒメビロ(着)
9	B4	ガジュマル			215×172		4							○		嘉数中学校、学校周縁、根元周囲緑地帯、敷地境界、植栽、帯状緑地、4m高まで剪定、材伐ビロ・インドシヤリバイ・ヤマゲウ・ゴウカイソウ(着)
10	I5	雑木		58		53	1							○		自生、材伐ビロ(着)、ヘリカスラ(ツル)
11	K6	ハゼノキ	12、8、12、7、11、8、8、7、4、5、7、5、11、11	116		88	3							○		畑と住宅地に挟まれた緑地、自生、落葉中、材伐ビロ(着)、ヤマシキライ(ツル)
12	L6	雑木	22、29	51		43	1							○		畑と住宅地に挟まれた緑地、自生、アサギ(ツル)
13	M4	クマノ		50		67	0							○		自生、単木、石積み上、3m高で剪定、ヤマゲウ・ガジュマル・ゴウカイソウ(着)
14	M4	ヤブニッケイ	36、23	59		45	1							○		自生、単木、石積み上
15	M4	アサギ		116		85	3									植栽、単木
16	M5	アサギ	30、93	123		120	3									植栽、単木
17	M6	ヤブニッケイ	28、8	36		49	2						○			公民館横、自生、単木、2~4m高で幹折れ
18	N4	雑木	30、22、27	79		40	1							○		空き地、倉庫に隣接、自生、単木、材伐ビロ(着)、アサギ(ツル)
19	O6	ネリハムイヌビロ	25、20、26	71		43	1							○		工事現場横、自生、単木
20	P6	ヤブニッケイ	13、40	53		60	2									墓地横、林縁、自生、根元石灰岩、7mで幹1本折れ
21	P6	ガジュマル			35、90、50、46	221	1									肩部、林縁、自生、ヒドリカキ・ボトス(着)
22	P6	ハゼノキ	22、23、38	83		58	3									肩部、林縁、自生、落葉中、1~2m高で幹折れ、リュウキウカクシ(ツル)

エリア⑥



エリア⑥



エリア⑥-1

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用							備考	
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地	造成地		
1	AW2	クワハシキ	33, 54	87		84	2		○							林内、自生、落葉中、周辺に石灰岩散在、クワズイ(着)
2	AW2	ハゼノキ	20, 28, 18, 14	80	60, 24	84	3		○							林内、自生、落葉中、根元に石灰岩散在、ノリカズ(着)
3	AW2	アサキ	50×72	61		63	3		○							住宅地裏、林縁、自生、ヘリカズラ・ノリカズ・ツルギ(着)
4	AW2	ヤブニッケイ	35, 1, 3, 1, 1, 3	44	49, 1, 2, 2, 3, 1, 1	59	4		○							林縁、自生、樹皮の剥離、4m高で幹折れ、ノリカズ・ツルギ(着)
5	AW2	ヤブニッケイ	42, 1, 1, 5, 6, 7, 4, 4, 1, 5, 1, 4, 5, 8, 9	103	47, 19, 3, 8, 8, 7, 7, 4, 10	113	2		○							林縁、自生
6	AX2	ハゼノキ	16, 7, 4, 14, 20, 9, 18	88		67	2		○							林内、自生、1.8m高で幹折れ
7	AX2	ハゼノキ	36, 16, 15	67		67	4		○							墓地横、林縁、自生、2m高でほとんどの幹が剪定
8	AX2	ヤブニッケイ	49, 10, 5, 3, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1	83		70	3		○							石積み上、帯状緑地、林縁、自生、2・6m高で太枝折れ、コウヤクナリ・オササギ(着)
9	AX2	ヤブニッケイ	13, 27, 9, 13, 9	71	20, 28, 15	63	3		○							林縁、自生、根元に石灰岩、4m高で太幹・太枝折れ、ツルギ(着)
10	AX2	ハゼノキ	26, 8, 8, 14, 22, 17, 10, 13, 21, 18	157		60	3		○							林縁、自生、根元に石灰岩、ツルギ・オササギ(着)
11	AX2	ハゼノキ	32, 23, 18, 13	86		57	4		○							林縁、自生、根元に石灰岩、墓地上、自生、オササギ樹冠を覆っている、オササギ・マツ(着)、ツルギ(着)
12	AX2	ハゼノキ	11, 24, 27	62		65	3		○							林内、自生、4m高で太幹折れ、オササギ(着)、ノリカズ・ツルギ(着)
13	AX2	ハゼノキ	18, 17, 18, 22, 19	94	18, 16, 19, 29	82	4		○							墓地横、林縁、自生、傾倒している、4m高で幹折れ、ヘリカズラ・ノリカズ・ツルギ(着)
14	AX2	ヤブニッケイ	9, 8, 2, 4, 5, 6, 12, 4, 3, 7, 16, 15	91	5, 4, 8, 12, 9, 7, 12, 22, 20	99	1		○							林縁、自生、アダンが寄りかかっている、3m高で太幹1本が折れて腐っている、ヘリカズラ(着)
15	AY2	ハゼノキ	11, 9, 4, 10, 10, 17, 13, 15, 14	103		61	1		○							林内、自生、ツルギ(着)
16	AY2	ヤブニッケイ	23, 5, 6, 5, 4	43	30, 5, 5, 7, 4	51	0		○							林内、自生、ツルギ・ノリカズ(着)
17	AY2	オササギ		34		41	2		○							墓地横、林縁、自生、1.3m高で幹が一部腐っている、オササギ・ノリカズ(着)、ヘリカズラ(着)
18	AY2	ハゼノキ	14, 9, 22, 22	67		70	4		○							林縁、自生、ヘリカズラ(着)
19	AY2	ハゼノキ	13, 7, 8, 8, 9, 8, 12, 16	81	45, 10	55	3		○							墓地横、林縁、自生、ツルギ(着)
20	AW7	ハゼノキ	19, 19, 31, 23	92		63	3		○							林内、自生、落葉中、3m高で主幹折れ、根元に石灰岩
21	AW7	オササギ		46		70	0		○							林縁、自生、板根高52cm、オササギ(着)
22	AW7	ヤブニッケイ	15, 20, 2, 2, 2, 2, 2	45	36, 10, 2, 2	50	2		○							林縁、自生、オササギ(着)
23	AW7	ヤブニッケイ		37	42, 2, 3	47	0		○							自治会館横、林縁、自生、道路に隣接、4m高で剪定
24	AW7	ヤブニッケイ		35		40	3		○							自治会館横、林縁、自生、4~6m高で太幹折れ、7m高で剪定
25	AW7	ヤブニッケイ		44		45	3		○							林内、自生、2m高で幹の腐れ、4m高で太枝折れ
26	AW7	ハゼノキ	37, 38, 27, 37, 6	145		115	4		○							林縁、自生、落葉中、クワズイ(着)、ノリカズ(着)
27	AW7	ヤブニッケイ	40, 2, 12, 4	58		60	3		○							小面積緑地、自生、2~3m高で太枝折れ、ヘリカズラ・オササギ(着)
28	AW7	ヤブニッケイ	17, 3, 1, 13, 29, 10, 4	77	73, 13, 10, 1, 2, 3, 1	103	2		○							林内、自生、板根高25cm
29	AW7	ヤブニッケイ	2, 22, 7, 22, 2, 7, 4	66	52, 5, 4, 6	67	2		○							林内、自生、3m高で主幹折れ、ノリカズ(着)
30	AW7	ハゼノキ	11, 18, 20, 20, 20	89		77	4		○							林内、自生、落葉中
31	AW7	ヤブニッケイ	13, 18, 19	50		42	2		○							林内、自生、5m高で主幹折れて腐っている、ヘリカズラ(着)
32	AW7	ハゼノキ	25, 20, 20	65	40, 28	68	4		○							林内、自生、落葉中、5m高で主幹折れ
33	AW7	ヤブニッケイ	17, 19, 5, 3, 2, 1	47	37, 3, 1, 4, 2, 2	49	2		○							林内、自生、4m高で主幹折れ、樹皮の剥離、ツルギ(着)
34	AW7	オササギ	30, 19, 25, 2, 2, 1, 1, 1, 1	83		72	1		○							林内、自生、2m高で主幹折れ、板根高34cm、
35	AW7	オササギ	30, 21, 28, 34	113		88	0		○							墓地横、林縁、自生、石積み、板根高54cm、クワズイ(着)
36	AW7	ヤブニッケイ	15, 12, 12, 5, 14,	105	62, 18	80	2		○							墓地横、林縁、自生、7m高で主幹折れ、コウヤクナリ(着)
37	AW7	ヤブニッケイ	33, 13, 7, 7	60	47, 17, 4, 2, 2, 2, 2, 2, 2, 2, 2	90	3		○							墓地横、林縁、自生、50cm・2m高で太幹折れて腐っている、コウヤクナリ・ノリカズ・オササギ(着)
38	AW7	ヤブニッケイ	40, 1	41	53, 1, 1, 1, 1, 1, 1	59	2		○							林縁、自生、2~5m高で幹折れ、板根高37cm

エリア⑥-2

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用						備考		
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地		造成地	
39	AW7	ヤブニッケイ	29、13、9、5、3、3、3、5	70			65	2		○						林縁、自生、0.5・3m高で太幹折れ、板根高30cm、カス/ハカスラ・ノサガオ(ツル)
40	AX7	ヤブニッケイ	32、3、5、4、1、3、4	52	22、3、2、3、2、5、5、3、4、3	52		3		○						林縁、自生、6m高で太幹折れ、ノサガオ・ツルノモトキ(ツル)
41	AX7	ヤブニッケイ	13、4、4、8	29			53	2		○						自治会館裏、林縁、自生、1~1.3m高で太幹折れ、ホトス(着)
42	AX7	ヤブニッケイ	8、10、14、15、16、8、5、10、3	89			50	2		○						自治会館裏、林縁、自生、材伐ビ・ホトス(着)
43	AY3	アサギ		55			66	0		○						墓地横、林縁、自生、材伐ビ・ウ・材伐ビ(着)
44	AY4	アサギ		62			66	1		○						带状緑地、自生、材伐ビ(着)
45	AY4	カス/ハカスラ	12、7、8、6、21、11、6	71			69	1		○						墓地横、带状緑地、自生、
46	AY7	ヤブニッケイ	39、9、8、6	62	58、12、9、8		81	1			○					林内、根元に石灰岩、2.5m高で太幹折れ、板根高60cm
47	AY7	ホトノキ		28			45	1			○					林縁、板根高50cm、根元石灰岩、地際~60cm高まで幹に傷、0m高で太幹折れ
48	AY7	ハゼノキ	97×66	81.5			44	3			○					林内、自生、落葉中、石灰岩上、板根37cm、地際~1.1mまで幹に大きな傷
49	AY7	ヤブニッケイ	31、1、3、3、8、30、2、3、2、4、1、1、1、2、1、2、2、1、3、2、2、1、1、3、1	111			132	1			○					荒地内、道脇、単木、周辺はスギ・キンノム、1m高で幹が1本伐採、ホトス・材伐ビ(着)、ツルノモトキ・ノサガオ(ツル)
50	AY7	ヤブニッケイ	44、1、2、1、1、2、2、1、1、1、1、1、1、2、1、1、1、11、1、1、2、2、1、1、1、2、1、2	88	48、2、13、6、2、2、3、4、3、2、1、1、2、3、2、2、2、3、2、3、4、2		112	3			○					荒地内、単木、2m高で幹伐採、ヒメノキ(着)、ノサガオ・リュウノヒゲ・ツルノモトキ(ツル)
51	AY7	ヤブニッケイ	85、18、6、2、2、1、6、3、2、6、2、2、4、8、3、1、4、4、5、5、7、16	192	94、8、7、16、5、3、3、2、3、11、4、4、5、3、2、5、2、6、8、8、12		211	1			○					墓地横、林縁、自生、材伐ビ(着)、納ビ・カシ・ツルノモトキ・ノサガオ(ツル)
52	AY7	ヤブニッケイ	32、6、3、10、5、3	59	34、10、7、2、2、2、3、4、4、8、3		72	0			○					荒地に隣接、林縁、自生、周辺に石灰岩散在、1.5m高で枝の剪定、5m高で太幹折れ、ツルノモトキ・ツルノモトキ(ツル)
53	AY7	ヤブニッケイ	31、9	40			36	1			○					林内、自生、周辺に石灰岩、材伐ビ・フタバタ・カス/ハカスラ(着)、ツルノモトキ・ノサガオ(ツル)
54	AY7	ハゼノキ	18、28、25、15	86			68	3			○					公園脇、林内、自生、落葉中、周辺に石灰岩、板根高20cm
55	AY7	ハゼノキ	48、29	77			75	2			○					公園脇、林内、自生、落葉中、板根高30cm、ツルノモトキ・フタバタ(着)、ツルノモトキ・ノサガオ(ツル)
56	AY7	ヤブニッケイ	29、9、7、2、2、1、1、1、4、5、3、4	68	35、1、1、10、7、3、2、1、2、3、6、5、8、5		84	0			○					墓地横、林内、自生、2m高で一部枝の剪定、材伐ビ(着)、ツルノモトキ(ツル)
57	AY7	ヤブニッケイ	14、8、25、7、4、7、10、4、1、1、4、3、1	89	58、7、8、12、3、4、2、1、2、2、4、2		105	1			○					林内、幹が1本腐っている、フタバタ(着)、ツルノモトキ(ツル)
58	AY7	カスノキ		53			59	1			○					造成地に隣接、带状緑地、自生、石積み、材伐ビ(着)、ツルノモトキ・ノサガオ(ツル)
59	AY7	ヤブニッケイ	45、4、5、5、3、2、8、3、2、8、13、6	104	56、5、6、6、5、3、4、2、8、3、3、15		116	3			○					林縁、自生、板根高27cm、3~4m高で太幹折れ、ホトス・材伐ビ(着)、ノサガオ(ツル)
60	AZ3	ハゼノキ	21、12、28、26、27、22、20	156			89				○					林縁、自生、落葉中、太幹折れ、材伐ビ・ガシ(着)
61	AZ3	ヤブニッケイ	14、30	44	16、29		45	1			○					林内、自生、
62	AZ3	アサギ	23、27	50			42	2			○					林縁、自生、ツルノモトキ(ツル)
63	AZ4	アサギ			110、150		260	3			○					崖肩部、林縁、自生、落葉中、材伐ビ(着)、リュウノヒゲ・ノサガオ・ツルノモトキ(ツル)
64	AZ4	ツルノモトキ	32、37	69			60	3			○					崖肩部、林縁、自生、落葉中、材伐ビ(着)、リュウノヒゲ(ツル)
65	AZ4	ホトノキ		38			52	0			○					自生、単木、2m高で剪定
66	AZ4	ホトノキ		32			44	2			○					自生、単木、3m高で太幹折れ、材伐ビ(着)
67	AZ5	ガシ					165 (目測)	2			○					崖地部のため目測、崖肩部、林縁、自生、墓地造成の為枝の剪定
68	AZ7	アサギ		60			80	0			○					林内、自生、根元に石灰岩、4m高で太幹折れ、根上り24cm
69	AZ7	ヤブニッケイ	25、27、4、8、1、1、1、1、1、1、1、1、1	73	30、8、24、1、1、1、1、1、1、1		69	4			○					墓地造成の為の伐採か？、林縁、自生
70	AZ7	ハゼノキ	10、21、35	66			69	3			○					林内、自生、新葉展開中、板根高17cm、材伐ビ・フタバタ(着)、ツルノモトキ(ツル)

エリア⑥-3

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用							備考			
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地	造成地				
71	A27	カシマ			37、42、21、22、84、26、105、5、27、34、16、45	464	0										林内、自生、崖の肩部、石灰岩上、フトリカスラ(着)、ノサカオ・カバカサ(着)	
72	A27	ヤマニッケイ	24、3、2、4、4			37	34、5、3、3	45	1								公園の園路に隣接、林内、自生、2m高で幹折れ、3m高で太枝腐っている、材伐ビ・フトリカスラ(着)	
73	A27	ヤマニッケイ	23、1、1、1、1、1			28	32、5、1、1、1、1、1、1、1	45	1								林内、自生、材伐ビ(着)、ノサカオ(着)	
74	A27	ハビノキ				40			1								公園の園路に隣接、林内、自生、2m高で幹折れ、3m高で太枝腐っている、材伐ビ・フトリカスラ(着)	
75	A27	ヤマニッケイ	16、6、9、1、1			33	40、3、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	79	3								林内、自生、根元石灰岩あり、4m高で太幹腐れ折れている、フトリカスラ(着)	
76	A27	ヤマニッケイ	20、10、8、12、3、23、14、16、1、1、1			109	39、40	79	2									林内、自生、太幹1本腐って折れている、材伐ビ(着)、ノサカオ・カバカサ(着)
77	A27	ハビノキ	26、12、21、22、20			101		75	3								林内、自生、落葉中、主幹が4m高で3本折れ、ハヤシビロ・フトリカスラ(着)、ノサカオ・ベツカスラ・ツルギモドキ(着)	
78	A27	リュウキュウハヒケリ				42		48	4								墓地横、林縁、自生、落葉中、ノサカオ(着)	
79	A27	ヤマニッケイ	20、14、1、8、1、3、13			60	49、1、1、1、8、3	63	2								林縁、自生、2m高で枝が腐って折れている	
80	A27	ヤマニッケイ	58、3、2、2、2、2、6、3、4、3、2、9、2、3、3、2、3、6、2、9、3、4			133	56、5、6、6、5、3、4、2、8、3、3、15	116	1								林縁、自生、墓地横、石積み上、材伐ビ(着)	
81	A27	ヤマニッケイ	34、4、4、7、1、1、14、12、1、1、6、5、4、3、3、2、4、9、5			119	15、3、1、3、7、3、7、3、3、2、9、2、20、56	134	2								林縁、自生、6m高で幹折れ、全体的に幹折れが目立つ、板根高39cm、ノサカオ・カバカサ(着)	
82	A27	クワハヒノキ				49		115	3								林縁、自生、板根高69cm、シラカスラ・材伐ビ(着)、ベツカスラ・ノサカオ(着)	
83	A27	ヤマニッケイ	3、2、1、9、3、4、28、2、2、3、2、1、1、2、3			66	35、8、1、4、3、3、4、2、2、6、1、1、1、8、2、1	80	0									林縁、自生
84	BA7	ハヤシビロ				52	180×200(目測)	190(目測)	0									林縁、自生、墓地を抱いて生育、ベツカスラ(着)
85	BA7	ハビノキ	37、15			52		67	4								林縁、自生、落葉中	
86	BA7	カシマ					170×170	170	0									林内、自生、ノサカオ・ベツカスラ(着)
87	BA7	ヤマニッケイ	21、2、5、2、1、2、3、3、1			40	40、2、2、1、1、1、2、2、3、3、1、2、1、2、2、3、4	70	2								林内、自生、2m高で太枝折れ、ベツカスラ(着)	
88	BA7	ヤマニッケイ	26、1、1、1、4、1、1、2、2、3			42	29、1、5、1、1、1、4、2、4、2	50	3								林内、自生、樹皮の剥がれ、板根高38cm、5m高で幹折れ	
89	BA7	ヤマニッケイ	25、3、2、2、5、2、2、2、3、5、5、4、3、1、1、1			66	32、1、1、1、1、1、1、3、4、2、4、7、1、1、2、2、2、2、7	77	3								林内、自生、樹皮の剥がれ、ホトシ(着)	
90	BA7	ヤマニッケイ	26、7、4、2、6			45	59、4、3、2、2	70	2								林内、自生、1.5m高で幹折れ、材伐ビ・マハラン(着)、ノサカオ(着)	
91	BA7	ヤマニッケイ	28、6、3、3、3、1			44	32、3、3、3、1	42	1								林内、自生、石積み上、4m高で枝折れ、材伐ビ(着)、ベツカスラ(着)	
92	BA7	ハビノキ	36、14、15、4、3、3、3、2			80	52、34、12、13、2、2、3、3、3	126	3								林内、自生、落葉中、地際で幹1本伐採、材伐ビ(着)、ベツカスラ・カバカサ(着)	
93	BA7	ヤマニッケイ	24、7、12、1、4、4			52	38、8、2、2、4、1、1	56	2								林縁、自生、2m高で幹・太枝折れ、材伐ビ(着)	
94	BA7	クワハヒノキ	32、33			65		49	4								林縁、自生、落葉中、材伐ビ(着)、ノサカオ(着)	
95	BA7	ハビノキ	58、8、4、10、10、19			109		47	3								林縁、自生、落葉中、地際で幹1本伐採、材伐ビ・フトリカスラ(着)、ベツカスラ・ノサカオ(着)	
96	BA7	テイコ	58、10			68		55	4								墓地広場、補栽、単木、2m高で枝の剪定	
97	BA7	モモタマ	24、30、27			81		50	1								墓地横、林縁、補栽、2.5~4m高で枝の剪定、板根高40cm	
98	BA7	ヤマニッケイ	12、15、3、3、4、9、2、2			50	16、4、4、3、2、4、4、8	45	3								林縁、自生	
99	BA7	ハビノキ	15、13、9、9、13、15			74	19、17、17、17	70	3								墓地横、林縁、落葉中、材伐ビ(着)、ノサカオ・ベツカスラ・カバカサ(着)	
100	BA7	ヤマニッケイ	15、1、2、3、12、2、			61	30、3、3、3、3、2、	58	2								林縁、自生、2m高で太枝折れ、ノサカオ・サマシキイ(着)	

エリア⑥-4

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用						備考		
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地		造成地	
101	BB7	デ'イ'	34、20、14、11、18、24、10、20	151		58	3		○							墓地広場、自生、単木、デ'イ'ヒコバ'子の被害
102	BB7	デ'イ'	18、4、19、30、9、13、13、10、12	128		55	3		○							墓地広場、自生、単木
103	AQ9	ホ'リ'ハ'ム'ク'イ'ヌ'ビ'ウ	18、11、11、9、14、5、7、2	77	38×62、5、2	57	0		○							林縁、自生、根元にコンクリート片・石灰岩散在、50・70cm高で幹折れ、ノ'ツ'ガ'オ'(ツル)
104	AQ10	赫'ト'キ		48		59	2		○							林内、自生、根元に石灰岩、板根高43cm
105	AQ10	ガ'ジ'ユ'マ'ル			220×180	200	1		○							墓地横、林内、自生、根元に石灰岩、ゴ'ウ'ウ'ウ'ク'ニ'ワ'リ(着)、ツ'ル'ク'メ'ド'キ'・'ガ'ハ'カ'ツ'ガ'(ツル)
106	AQ10	ヤ'ブ'ニ'ツ'ク'イ	10、3、8、32、7、3、8、3、7	81	53、2、2、2、3、12、6、5、4	89	3		○							教会裏、林縁、自生、2・4m高で太幹折れ、サ'ク'ラン(着)
107	AQ10	ヤ'ブ'ニ'ツ'ク'イ	16、15、1、1、28、6、2、1、1、1	72	40、47、4、5、1、2、1、1、2、2	105	2		○						林内、自生、根元に石灰岩、4m高で太幹折れ、材'イ'ビ'(着)	
108	AQ10	ヤ'ブ'ニ'ツ'ク'イ	40、33、1、3	77	45、4、4、2、2	57	2		○							墓地横、林縁、自生、根元に石灰岩、4~6m高で太幹折れ、材'イ'ビ'(着)
109	AQ10	赫'ト'キ		34		47	2		○							林縁、自生、6m高で太幹折れ
110	AQ10	ヤ'ブ'ニ'ツ'ク'イ	27、18、4、8、5、4、2、22、3、2、1、1、3、8	108	51、9、6、10、5、4、3、3、3、2、3、4	103	3		○							林縁、自生、3m高で太幹折れ
111	AQ10	ホ'リ'ハ'ム'ク'イ'ヌ'ビ'ウ		46		82	2		○							墓地横、林縁、自生、板根高72cm、ヘ'ウ'カ'ラ'・'サ'キ'ツ'ス'・'メ'ウ'リ(ツル)
112	AQ10	ヤ'ブ'ニ'ツ'ク'イ	33、2、2、1、3、2、1、2、1、3、4	54	52、3、2、3、2、3、5、2	72	3		○						墓地横、林内、自生、板根高21cm、4.5m高で太幹折れ	
113	AQ10	ハ'ビ'ノ'キ	28、12、20、23、11、20、15、14、15	158		79	3		○							斜面、林内、自生、落葉中、ノ'ツ'ガ'オ'・'ツ'ル'ク'メ'ド'キ(ツル)
114	AQ10	ヤ'ブ'ニ'ツ'ク'イ	3、3、5、7、8、22、13	61	44、3、6、4、2、3、4、9、8	83	2		○							林内、自生、根元に石灰岩、1.3m高で太幹腐っている、ノ'ツ'ガ'オ'(ツル)
115	AQ10	ヤ'ブ'ニ'ツ'ク'イ	14、4、2、16、6、6、11、3、11	73	34、5、21、2、3、3	68	2		○							林縁、自生、太幹2本腐っている、ツ'ル'ク'メ'ド'キ(ツル)
116	AQ10	ヤ'ブ'ニ'ツ'ク'イ	26、30、4、6、2、2	70		55	2		○							墓地横、林縁、自生、板根高21cm、材'イ'ビ'が樹冠を覆う、材'イ'ビ'(着)、ヒ'シ'キ'コ'ク'・'シ'ノ'グ'ル'ム(ツル)
117	AQ10	ヤ'ブ'ニ'ツ'ク'イ	10、18、7、6	41	40、10、7、2	59	2		○							林縁、自生、石積み上、板根高20cm、2m高で幹折れ
118	AR9	ハ'ビ'ノ'キ	39、18、32	89		50	4		○							墓地横、林内、自生、落葉中、ギ'ト'ス'・'材'イ'ビ'(着)、ツ'ル'ク'メ'ド'キ'・'ガ'ハ'カ'ツ'ガ'(ツル)
119	AR9	赫'ト'キ		38		58	3		○							墓地横、林内、自生、石積み上、板根高30cm、4~5mで太幹折れ、倒木が寄りかかっている、ゴ'ウ'ウ'ウ'ク'ニ'ワ'リ'・'ギ'ト'ス'・'材'イ'ビ'(着)
120	AR9	ハ'ビ'ノ'キ	18、23、21	62		59	3		○							墓地横、林内、自生、落葉中、50cm高で一度伐採されている、ゴ'ウ'ウ'ウ'ク'ニ'ワ'リ'・'ツ'ラ'カ'ス'・'ラ'(着)、ノ'ツ'ガ'オ'・'ツ'ル'ク'メ'ド'キ(ツル)
121	AR9	ヤ'ブ'ニ'ツ'ク'イ	22、13、20、2、1、2、1、1、1、1、2、2	68		58	2		○							幹1本折れ、林内、自生、5m高で太幹折れ、ノ'ツ'ガ'オ'・'ゴ'ウ'ウ'ウ'ク'ニ'ワ'リ'・'ガ'ハ'カ'ツ'ガ'(ツル)
122	AR9	赫'ト'キ		30		42	0		○							墓地に隣接、林縁、自生、石灰岩石積み上、板根高110cm、5m高で幹折れ、材'イ'ビ'(着)、ノ'ツ'ガ'オ'(ツル)
123	AR10	赫'ト'キ		40		55	2		○							墓地横、林内、自生、根元に石灰岩、板根高46cm、ゴ'ウ'ウ'ウ'ク'ニ'ワ'リ'・'ギ'ト'ス'(着)、ツ'ル'ク'メ'ド'キ(ツル)
124	AR10	ホ'リ'ハ'ム'ク'イ'ヌ'ビ'ウ	3、5、6、6、19、13、12、14、9	87		97	1		○							墓地横、林内、自生、根元に石灰岩、板根高53cm、ノ'ツ'ガ'オ'(ツル)
125	AR10	ヤ'ブ'ニ'ツ'ク'イ	20、10、12	42		63	3		○							墓地横、林内、自生、根元に石灰岩、3~6m高で枝折れ、ノ'ツ'ガ'オ'(ツル)
126	AR10	ハ'ビ'ノ'キ	30、24、28	82		82	3		○							林内、自生、6m高で枝折れ、ク'ラ'シ'イ'・'ゴ'ウ'ウ'ウ'ク'ニ'ワ'リ'・'ハ'イ'シ'ビ'ウ(着)、ツ'ル'ク'メ'ド'キ(ツル)
127	AR10	カ'ワ'ハ'ノ'キ	14、23	37	46×87	66.5	3		○							林縁、自生、落葉中、ツ'ル'ク'メ'ド'キ'・'ヘ'ウ'カ'ス'・'ラ'(ツル)
128	AR10	ハ'ビ'ノ'キ	23、28、28	79		58	3		○							墓地横、林縁、自生、落葉中、カ'ス'ハ'カ'ス'・'ラ'・'ツ'ル'ク'メ'ド'キ(ツル)
129	AR10	ヤ'ブ'ニ'ツ'ク'イ		41		44	3		○							林縁、自生、4~5m高で枝が腐っている、材'イ'ビ'(着)、ツ'ル'ク'メ'ド'キ'・'ノ'ツ'ガ'オ'(ツル)
130	AR10	赫'ト'キ		30		58	2		○							林内、自生、1・3m高で幹折れ、4m高で剪定跡、板根高23cm、ク'ラ'シ'イ(着)、ク'イ'ウ'ク'ス'(ツル)
131	AR10	ヤ'ブ'ニ'ツ'ク'イ	13、59	72		60	3		○							林縁、自生、石積み上、2m高で太幹腐って折れている、ゴ'ウ'ウ'ウ'ク'ニ'ワ'リ'・'ハ'イ'シ'ビ'ウ'・'材'イ'ビ'(着)
132	AR10	ヤ'ブ'ニ'ツ'ク'イ	8、8、2、2、2、2、18、1、3、1、3	50	33、8、3、2、1、3、5、4、3、2、2、2、2、3、9	82	3		○							林縁、自生、1.5・2m高で太幹折れ、材'イ'ビ'(着)、ノ'ツ'ガ'オ'(ツル)
133	AR10	ホ'リ'ハ'ム'ク'イ'ヌ'ビ'ウ	18、30、26	74		84	1		○							墓地横、林縁、自生、板根高50cm、材'イ'ビ'・'ク'ラ'シ'イ(着)、ノ'ツ'ガ'オ'・'ヘ'ウ'カ'ス'・'ラ'(ツル)
134	AR10	ヤ'ブ'ニ'ツ'ク'イ	20、4、24、4、19	71	26、29	55	2		○							墓地横、林縁、自生、石灰岩上、3m高で太幹腐って折れている、ツ'ル'ク'メ'ド'キ'・'ヘ'ウ'カ'ス'・'ラ'・'カ'ス'・'ラ'(ツル)

エリア⑥-5

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用						備考		
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地		造成地	
135	AR10	ヤブニッケイ	12, 25, 32, 2, 1, 2, 5	79	33, 11, 3, 1, 3, 3, 1, 1	56	2									林縁、板根高26cm、3m高で太幹2本折れ、ツルメドキ(ツル)
136	AR10	スズキ	11, 24, 19, 22	76		62	1									林内、自生
137	AR10	ホリノムクイヌビロウ	17, 17, 4, 14	52		53	1									林内、自生
138	AR10	ホリノムクイヌビロウ	17, 30, 5, 3, 2, 1, 5, 5, 5, 11	84		70	1									林内、自生、板根高30cm
139	AR10	ヤブニッケイ	15, 3, 6, 2, 3, 2, 40, 2, 2, 3, 4, 5, 5, 5, 27, 6	130	80, 4, 3, 3, 4, 2, 2, 4, 4, 5, 20, 5, 4	140	2									林縁、自生、1・3・5m高で太枝折れ、ヘリカスラ(ツル)
140	AS9	ホリノムクイヌビロウ	34, 19	53		48	1									林縁、自生、2m高で枝折れ、材伐(着)、ノサガオ・ヘリカスラ(ツル)
141	AS9	ヤブニッケイ	27, 2, 2, 5, 4, 3	43	57, 5, 3, 2, 2, 3, 2, 2	76	2								林内、自生、5m高で太枝折れ、樹皮の剥がれ、板根高35cm、フタカスラ(着)	
142	AS9	ヤブニッケイ	29, 4, 6	39	38, 4, 6	48	2									林内、自生、石積み上、3m高で枝折れ
143	AS9	スズキ		31		48	2									斜面、林内、自生、タイウクス(ツル)
144	AS9	ヤブニッケイ	24, 5, 1, 2	32	36, 3, 3, 2, 5, 6	55	2									斜面、林内、自生、板根高40cm
145	AS9	スズキ	19, 24, 22, 15	80		64	4									林縁、自生、落葉中、タイウクス(ツル)
146	AS10	スズキ	21, 19, 21, 15, 21	97	37, 26, 22, 26	111	3									林内、自生、根元に石灰岩、落葉中、5m高で枝折れ、ナガバネツツ(ツル)
147	AS10	ホリノムクイヌビロウ	26×14, 19×11	35	43×11, 30×11	51.5	2									林内、自生、板根高47cm、1.3m高で幹折れ、ノサガオ・ナガバネツツ(ツル)
148	AS10	ホリノムクイヌビロウ		27	67×28	47.5	1									林内、自生、板根高39cm、フタカスラ(着)
149	AS10	スズキ	36, 21, 16, 24, 33	130		79	4									林内、自生、落葉中、材伐(着)、ノサガオ(ツル)
150	AS10	ホリノムクイヌビロウ	35, 9	44	54×34	44	2									林内、自生、樹冠はツルに覆われている、ノサガオ(ツル)
151	AS10	ガジュマル			320×140	230	1									林縁、自生、石灰岩上、フタカスラ(着)、ノサガオ・ツルメドキ(ツル)
152	AS10	アサギ		39		61	1									住宅地に隣接、林縁、自生、フタカスラ(着)
153	AS10	スズキ	19, 16, 6, 17, 14, 11, 9, 5, 5, 4, 12	118		90	4									林縁、自生、落葉中、3m高で太幹折れ、ノサガオ・ツルメドキ(ツル)
154	AS10	ホリノムクイヌビロウ		49		52	2									林内、自生、根元に石灰岩、板根高30cm、4m高で太枝折れ、ナガバネツツ・ツルメドキ・ノサガオ(ツル)
155	AS10	スズキ		32		47	2									林内、自生、ツルメドキ・タイウクス(ツル)
156	AS10	スズキ	5, 8, 11, 28	52	30, 10	40	2									林内、自生、5m高で太枝折れ、リュウキウチカスラ・タイウクス・ノサガオ(ツル)
157	AS10	アサギ		65		90	1									林縁、自生、リュウキウチカスラ・ノサガオ(ツル)
158	AS10	スズキ	20, 18, 20, 22, 28	108		90	4									林縁、自生、3m高で太枝折れ、落葉中、ホト(着)、リュウキウチカスラ・ノサガオ・タイウクス・シリノフトウ・カスラ(ツル)
159	AS10	スズキ	15, 22, 2, 1, 5, 18, 25	88		58	4									林内、自生、2~3m高で枝折れ、ノサガオ・ツルメドキ(ツル)
160	AS10	スズキ	27, 25, 11	63		68	4									林内、自生、石積み上、落葉中、太幹腐っている
161	AS10	ホトトギス		27		43	3									墓地横、斜面、林内、自生、根元石灰岩、板根高28cm、6m高で太枝折れ、2m高で幹の一部腐っている、ノサガオ(ツル)
162	AS10	ホリノムクイヌビロウ	11, 32	43		63	2									林内、自生、板根高33cm、ノサガオ・ツルメドキ(ツル)
163	AS10	スズキ	32, 10	42		50	3									林内、自生、6m高で枝折れ、板根高39cm、ツルメドキ・ノサガオ・リュウキウチカスラ(ツル)
164	AS10	スズキ		34		46	2									林内、自生、板根高44cm、ツルメドキ(ツル)
165	AS10	ホリノムクイヌビロウ		28		41	3									斜面、林内、自生、板根高20cm、2m高で樹皮の剥がれ、フタカスラ(着)、ツルメドキ(ツル)
166	A18	デコ	130, 30	160		124	4									道路脇、畑に隣接、植栽、単木、落葉中、材伐(着)、リュウキウチカスラ(着)、ヘリカスラ・リュウキウチカスラ(ツル)
167	A19	リュウキウチカスラ	41, 29, 28	98		96	4									林縁、自生、根元に石灰岩、タイウクス(ツル)
168	A19	スズキ	28, 13, 22	63		45	2									野鳥観察の塔横、植栽、単木、1m高で剪定、オオヒビ・ゴウキウチカスラ(着)
169	A19	スズキ	18, 15, 18	51		42	1									野鳥観察の塔横、植栽、単木
170	A19	デコ		145		100	4									野鳥あしびな公園、植栽、単木、落葉中、ブロッサに隣接、ホト(着)、ヘリカスラ(ツル)
171	A19	デコ	47, 30	77		75	4									野鳥あしびな公園、植栽、単木、落葉中、ブロッサに隣接、50cm高で太幹折れ、ヘリカスラ(ツル)
172	AT10	ガジュマル			260×185	222.5	0									林内、自生、観葉植物(着)
173	AT10	ホリノムクイヌビロウ		44		66	2									斜面、林内、自生、ノサガオ・カスラ(ツル)
174	AT10	ホリノムクイヌビロウ	(25, 7, 37)×52	60.5	94×42	68	1									林内、自生、根元に石灰岩、ホト(着)
175	AT10	ホリノムクイヌビロウ	13×45, 25×12	47.5	65×44	54.5	2									林内、自生、根元に石灰岩、ホト(着)
176	AT10	ホリノムクイヌビロウ	23, 19	42	27, 19	46	2									林内、自生、根元に石灰岩、ホト(着)、ノサガオ(ツル)
177	AT10	ホリノムクイヌビロウ	22, 20	42		43	1									林内、自生
178	AV8	ヤブニッケイ		63		89	2									墓地横、林縁、自生、2~4m高で幹折れ、ヘリカスラ(ツル)
179	AV8	スズキ	24, 20, 22, 5	71		58	3									林縁、自生、ホト(着)、ノサガオ(ツル)

エリア⑥-6

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用							備考	
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地	造成地		
180	AV8	ヤブニッケイ	26、2、1、1、2、16、1、4、4、4	61	43、1、4、4、4、2、3、1、7、4、3、5、3、2、2	88	2									林縁、自生、ノリガオ(ツル)
181	AV8	ヤブニッケイ	33、7、1、1、4、3、1、2、2、4、1、1、2、1、1、1、1、1、1、2、2	72	45、1、1、2、2、2、2、1、1、2、2、1、1、2、2、2、4、2	75	3									林内、自生、ゴウジョウコウリ(着)、ノリガオ(ツル)
182	AV8	ヤブニッケイ	27、3、3、6、7、2、2、3	53	36、3、3、1、3、3、8、11、3	71	1									住宅地に隣接、林縁、自生、6m高で樹皮の剥がれ
183	AV8	ヤブニッケイ	26、9、6、18	59	30、24、11	65	1									林縁、自生、太幹枯れ、ヘリガサ(ツル)
184	AV8	ハビノキ	22、28、18、27、15	110		83	4									林縁、自生、落葉中、周辺に石灰岩、ホトスゴウジョウコウリ(着)
185	AV8	アサギ	48、2、1、2、4、1、1、1、1、1	62	79、13、22	114	2									墓地横、林縁、自生
186	AV8	ホリハムクイシビウ	26、23、21	70		69	2									林縁、自生、根元に石灰岩、板根高27cm、ホトス(着)、ノリガオ・ヘリガサ(ツル)
187	AV8	ヤブニッケイ	18、16、8、6、1、20、15、3、4	91	25、28、21、4、7、5、2、8、5、4	109	2									林内、自生、3m高で太幹折れ、主幹1本腐っている、ホトス(着)、ノリガオ(ツル)
188	AV8	ヤブニッケイ	25、3、4、2、2、3	39		47	2									林内、自生、根元に石灰岩、リュウキダマツツル・ツリハノドウ(ツル)
189	AV8	ヤブニッケイ	27、27、13、2、2、5	76	42、10	52	2									林内、自生、板根高31cm、ホトス(着)
190	AV8	ヤブニッケイ	12、18、6、21	57		33	3									林内、自生、根元石灰岩、太幹折れ、サカサマツ(ツル)
191	AV8	ホリハムクイシビウ	25、27、23	75	63×30	46.5	0									林縁、自生、根元に石灰岩、板根高25cm
192	AV8	ホリハムクイシビウ	38×25	31.5	82×32	57	0									林縁、自生、板根高42cm
193	AV8	ホリハムクイシビウ	13、58	71	114×47	80.5	0									林内、自生、根元に石灰岩、板根高35cm、ホトス(着)
194	AV8	ホリハムクイシビウ	12、48、3、3、3、3、3	89	64×102	83	0									林内、自生、根元に石灰岩、板根高60cm、ホトス(着)
195	AW8	ヤブニッケイ	10、29	39	38、10	48	3									林縁、自生、4m高で太幹折れ、板根高29cm
196	AW8	ヤブニッケイ	17、10、15、12	54		47	2									林縁、自生、道路に隣接
197	AW8	ヤブニッケイ	16、8、20、1、1、1	47		46	1									林内、自生、板根高25cm、ツルハダノキ(ツル)
198	AW8	ヤブニッケイ	21、9、3、1、1、1	38	35、9、4、2、2、2	63	2									林内、自生
199	AW8	ヤブニッケイ	18、5、8、15、1、2、16、6	71	57、3、1、2、8	71	2									林内、自生、ヘリガサ(ツル)
200	AW8	ヤブニッケイ	24、20、18、15、15	92		60	3									林内、自生、主幹2本2m高で折れ、折れた幹腐っている、材伐(着)
201	AW8	ヤブニッケイ	9、11、7、23	50		52	2									林内、自生、7m高で枝折れ
202	AW8	ハビノキ	20、9、16、16、12	73	42、30、17、12	101	3									林縁、自生、0.5・2m高で剪定跡、材伐(着)、ノリガオ・ツルハダノキ(ツル)
203	AW10	クワハエノキ		51		64	4									住宅地裏、単木、戦前からある、ワケガサ(着)
204	AX8	アサギ	140、43	183		200	0									住宅地裏、単木、周辺に石灰岩、3m高で萌芽している
205	AX8	ホリハムクイシビウ	27、30、38	95		62	0									住宅地裏、周辺に石灰岩、材伐(着)
206	AX9	デイコ		80		128	3									野嵩クサノ、植栽、単木、根元に石灰岩、道路に隣接、材伐(着)
207	AX9	デイコ		103		160	3									野嵩クサノ、植栽、単木、根元に石灰岩、道路に隣接、材伐(着)
208	AX9	デイコ		100		150	4									野嵩クサノ、植栽、単木、根元に石灰岩、落葉中、2m高で太幹折れ、道路に隣接、材伐(着)
209	AX9	ホリハムクイシビウ	50、35	85		80	1									野嵩クサノ、単木、根元に石灰岩、1~3m高で剪定、住宅地に隣接、材伐(着)
210	AX9	デイコ		85		120	3									野嵩クサノ、植栽、単木、根元にコンクリート、道路に隣接
211	AX9	デイコ		110		90	3									野嵩クサノ、植栽、単木、根元に石灰岩、道路に隣接
212	AY8	モリチバチ	16、10、14、13、11	64		55	0									広場に隣接、林縁、石灰岩の礫散在、根上り13cm、2m高で幹折れ
213	AY8	ヤブニッケイ	38、1、3、1、1、1	45	42、2、3、2、1、2、1、1、1	55	3								広場に隣接、林縁、20cm・1.5m・3m高で幹折れ、材伐(着)、ツルハダノキ(着)	
214	AZ9	リュウキダマツ		68		88	3									住宅地裏、単木、根元にコンクリートブロック、1.6m高で樹皮の剥がれ、36年前は高さ1m、ゴウジョウコウリ(着)
215	AZ9	アサギ	28、55、50	130	63、56	119	1									住宅地裏、単木、道路に隣接、ゴウジョウコウリ(着)
216	N4	イヌノキ	33、14	47		32	0									森川公園内、遊歩道脇、植栽、単木
217	N4	イヌノキ	8、8、11、8、5、10	48		28	0									森川公園内、遊歩道脇、植栽、単木
218	N4	リュウキダマツ	30、33	63		63	2									森川公園内、遊歩道脇、植栽、単木
219	N4	イヌノキ	19、11、8、15、18	71		30	0									森川公園内、遊歩道脇、植栽、単木
220	K9	ヤブニッケイ	16、45	61		110	3									林内、自生、太幹折れ、材伐(着)、ヘリガサ(ツル)
221	R9	ヤブニッケイ	16、16	32	43	43	2									住宅地と基地の間の残存林、林縁、自生、1.5m高で枝剪定

エリア⑥-7

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用						備考		
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地		造成地	
222	R9	ハゼ/キ	40		60		2									住宅地と墓地の間の残存林、林内、自生、根元に石灰岩、サカサナ(ツル)
223	A2	デイゴ	48、34		40		86	3								植栽、サト/ツル(着)
224	B1	ガジュマル			190×220		205	1								住宅地に隣接の残存林、林内、自生、ゴウケウチノワリ・リュウキュウイノトウ・ハルカキ・マツラン(着)
225	B3	ヤブニッケイ	2、4、2、1、1、1、2、4、1、16、15、10、2、1、6		62、1、2、2、12、2、1、2、2、2		88	3								おもと園裏、林縁、自生、全体的に枝折れ、1・4m高で幹折れ
226	C1	センダングサ	43、46		89		70	4								植栽、単木、3、5mで剪定痕、ササノボ・ホトス・ゴウケウチノワリ・リュウキュウチンヅル(着)
227	C2	ヤブニッケイ	10、25、6、5、1、10、12、3		34、10		44	3								おもと園裏、林縁、自生、4m高で幹折れ、板根高20cm、リュウキュウチンヅル(着)
228	C3	ヤブニッケイ	21、1、1、23		53、1、9		63	2								おもと園裏、林内、自生、1.5・2m高で幹折れ、板根高26cm、ノリガサ・ヘリカズラ(ツル)
229	C3	ハゼ/キ	14、4、5、14、3、8、5、1、2、20		76		59	4								おもと園裏、林内、自生、1.5・2m高で幹折れ、ノリガサ(ツル)
230	C3	ヤブニッケイ	25、23、18		66		48	2								林縁、自生、1m高で幹折れ、ゴウケウチノワリ(着)、ノリガサ・ヘリカズラ・リュウキュウチンヅル(ツル)
231	C3	ヤブニッケイ	2、3、2、33、3、6		48、3、3、3、2、2、2、1、1		49	2								林内、自生、4m高で幹折れ、ノリガサ(ツル)
232	C3	リュウキュウマツ			47		66	3								林内、自生、2~3m高で枝折れ、リュウキュウチンヅル(ツル)
233	D2	リュウキュウマツ			55		61	2								林内、自生、5m高で枝折れ、ノリガサ・リュウキュウチンヅル・カスノハダ(ツル)
234	D2	リュウキュウマツ			39		63	2								林内、自生、ゴウケウチノワリ(着)、リュウキュウチンヅル・サカサナ・サバノハダ(ツル)
235	D3	クスノキ	20、16、23		59		71	2								林内、自生、4m高で幹折れ、ツルクマドキ・カスノハダ(ツル)
236	D3	アサギ	37、17		54	25、47	72	2								林内、自生、ヘリカズラ・ノリガサ・シリハブドウ(ツル)
237	D3	アサギ	37、5、9		51	56、13	69	2								林内、自生、リュウキュウチンヅル・ヘリカズラ・ノリガサ・ツルクマドキ・カスノハダ(ツル)
238	D3	デイゴ	85、52、43		180		156	4								植栽、単木、ゴウケウチノワリ・ヘリカズラ(着)
239	D3	デイゴ			59		66	4								植栽、単木、ゴウケウチノワリ(着)
240	D3	リュウキュウマツ			52		61	2								単木、ゴウケウチノワリ(着)
241	D3	アサギ	29、40		69		69	1								林内、自生、フトカズラ(着)
242	D3	アサギ	30、37、22、30		119		93	2								林内、自生、フトカズラ(着)
243	D3	ヤブニッケイ	4、5、2、4、7、26		48	33、3、8、5、7、4	60	3								林内、自生、4m高で幹折れ、5m高で幹折れ、フトカズラ(着)
244	L10	サトノキ	14、15、12、11、18、13、7、6、15、8、4、9、13		145		110	3								墓地横、小面積緑地、自生
245	L10	アサギ	30、18		48		69	1								住宅地横広場、自生、単木、ササノボ(着)
246	M11	ヤブニッケイ	30		47		47	2								林内、自生、根元に石灰岩、ハダシノワリ隣接、2m高で太枝折れ、ノリガサ(ツル)
247	M11	ハゼ/キ	18、32、22、7、18、22		88		88	4								林内、自生、ノリガサ・ヘリカズラ(ツル)
248	M11	アサギ	27、26、18		71	45、17	62	2								林縁、自生、2m高で剪定
249	N10	ハゼ/キ	25、5、4、21、23、8、22		108		78	4								林縁、自生、2~4m高で太枝折れ、1.5~2m高で剪定
250	N11	ガジュマル			180×140		160	0								自生、単木、ササノボ(ツル)
251	O10	ヤブニッケイ	9、5、16、8、18、11		67	45、18	63	2								林縁、自生、根元石灰岩
252	P10	サトノキ	43		43	50	50	0								林縁、自生、石積み上、ササノボ(着)、ノリガサ(ツル)
253	P10	ハゼ/キ	40、12、9、7、6、8、8、9、6、4、9、8		126	70	70	3								墓地に隣接、林縁、自生、ヘリカズラ(ツル)
254	P10	ハゼ/キ	30、40、30		100	75	75	3								林内、自生、サカサナ・ノリガサ(ツル)
255	T10	サトノキ	25、5		30	40	40	2								林縁
256	T10	サトノキ	53		53	67	67	2								林縁、自生、4・6m高で幹折れ、ササノボ(着)
257	U11	リュウキュウマツ	62		62	89	89	2								佐真下公園、植栽、単木
258	U11	リュウキュウマツ	55		55	79	79	2								佐真下公園、植栽、単木
259	U11	デイゴ	145		145	125	125	4								昇華之塔、植栽、単木、2m高で幹の腐れ、3~4mで幹折れ、ササノボ(着)
260	U11	サトノキ	43		43	46	46	1								昇華之塔、林縁、自生、根元に石灰岩、ササノボ(着)
261	B4	ガジュマル			360×190		275	2								住宅地に隣接、林縁、自生、5m高で剪定、ノリガサ(ツル)
262	C4	ヤブニッケイ	3、3、5、27、3、4、3		48	33、6、4、5、7	55	3								林縁、自生、5m高で幹折れ、ノリガサ(ツル)
263	C4	ヤブニッケイ	21、2、7、5、3、1、2、5		46	28、5、7、3、4	47	2								林内、自生、1.8m高で幹折れ・腐れ、ノリガサ(ツル)
264	C4	ヤブニッケイ	21、1、1、4、4、2、2、3		38	22、5、1、1、4、2、2、3、3	43	3								林内、自生、4m高で幹折れ、1.8m高で一部幹折れ、サカサナ・ノリガサ(ツル)
265	C4	ヤブニッケイ	2、18、18		38	20、18、1、3、1	43	3								林内、自生、4m高で太幹1本折れ
266	C4	ハゼ/キ	14、20、17、15		66		64	3								林内、自生、落葉中、ササノボ(着)
267	C4	ヤブニッケイ	24、1、3、2、3		33	41、1、1、1、1、3、	55	2								林内、自生、6m高で幹・枝折れ、2m高で一部幹折れ、ササノボ(着)

エリア⑥-8

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用						備考		
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地		造成地	
268	C4	ハゼノキ	20、18、16、26、17、8、11	116			81	4		○						林内、自生、落葉中、2.5m高で幹折れ3本、2m高で一部幹腐れ、ホトス(着)
269	C4	ヤマニッケイ	26、21、1、2、1	51			74	2		○						林内、自生、落葉中、2.5m高で幹折れ3本、2m高で一部幹腐れ、ホトス(着)
270	C4	ヤマニッケイ	6、21、1、1、2、2	37	30、15、2		47	1		○						小面積緑地、自生、材伐ビ・ノサガオ・ウツカスラ(着)
271	C4	カスハカシラ	26、7、3、1、1、7、2、1、1	49	33、3		36	2		○						小面積緑地、自生、1.5m・1.8mで幹折れ2本、ノサガオ(着)
272	C5	オハギ	18、3、3、3、19、3、20	63			41	0		○						養鶏場に隣接、林縁、自生、ツクシメトキ(着)
273	C6	シバニッケイ	21、16	37	24、18		42	1					○			2m高で剪定痕、ゴウケウコウリ(着)
274	D4	オトノキ	12、11、11、10、12、8、3、5、6	75			49	0		○						墓地横、小面積緑地、植栽、1.3m高で幹折れ・腐れ、材伐ビ(着)
275	D4	カスハカシラ	3、5、7、10、9、3、7、1、2、4、3、4、1、5、4	68			30	0		○						墓地横、小面積緑地、自生
276	D4	オトノキ		33			40	1		○						墓地横、小面積緑地、自生、1m高で幹腐れ、ツクシメトキ(着)、ウツカスラ・ツクシメトキ(着)
277	D4	ハゼノキ	16、14、17、16、13、19、8、14	117			72	4		○						林内、自生、落葉中、石積み上、ツクシメトキ(着)、ツクシメトキ・ウツカスラ(着)
278	D4	アガキ	17、9、14、7、15、8、7、4	81			75	2		○						林内、自生、ゴウケウコウリ(着)、ノサガオ・ツクシメトキ(着)
279	D4	カスノキ	16、17、12	45			42	2		○						林内、オハギトリバウ(着)
280	D4	ハゼノキ	51、3、1、1、5	61	59、4		63	3		○						林縁、自生、落葉中、ツクシメトキ(着)、ツクシメトキ・ツクシメ(着)
281	D4	ハゼノキ	25、18、19、21	83			56	2		○						林内、自生、落葉中、展葉中
282	D5	ハゼノキ	11、20、21、22、1、1、1、1、1、1、23、2	105			65	4		○						畑に隣接、林縁、自生、落葉中、4~5mで剪定、材伐ビ(着)、ノサガオ(着)
283	D6	アガキ		36			46	0					○			単木、植栽、材伐ビ(着)
284	D6	リュウキュウコウタン	17、13、11、22、17	80			41	0					○			単木、植栽、材伐ビ・ホトス・ウツカスラ(着)
285	D6	リュウキュウコウタン	22、5、14、17、3	61			42	1					○			単木、植栽、ゴウケウコウリ・材伐ビ・園芸ラン(着)
286	E4	ハゼノキ	39、3、4、2、2、16、13	79			74	4		○						林縁、自生、落葉中、ノサガオ
287	E5	オトノキ		36			40	0					○			住宅地横、植栽、単木、1.8m高で剪定
288	E5	カスハカシラ		41			58	3					○			単木、4m高で剪定、5m高で幹折れ、カスハカシラ・ウツカスラ・ノサガオ・リュウキュウコウタン・ツクシメトキ(着)
289	E5	ハゼノキ	36、3、6、3、2	50	45、6、3、6		60	4		○						住宅地横、小面積緑地、自生、落葉中、4m高で剪定、ノサガオ・ツクシメトキ・ツクシメ(着)
290	E6	リュウキュウマツ		49			59	2					○			単木、約10m高(着)
291	F4	ガジュマル			51、170		221	0		○						林内、自生、石灰岩散在、ノサガオ・リュウキュウコウタン・ツクシメトキ
292	F4	ハゼノキ	22、18、11	51			62	4		○						林内、自生、落葉中、石灰岩散在、リュウキュウコウタン
293	F5	クワハエノキ					57	3		○						畑と住宅地の間の残存林、林縁、自生、落葉中、板根高60cm、ゴウケウコウリ・材伐ビ(着)、ウツカスラ(着)
294	F5	ヤマニッケイ			46、3、3、5、5、3、3		68	3		○						畑と住宅地の間の残存林、林内、自生、4m高で太幹2本折れ、材伐ビ(着)
295	F5	リュウキュウガキ	13、14、19、9	55			41	2		○						畑と住宅地の間の残存林、林内、自生、ホトス・ツクシメトキ(着)、ウツカスラ(着)
296	F5	リュウキュウガキ	19、3、21、16、14	73	12、27、16		55	2		○						畑と住宅地の間の残存林、林内、自生、ツクシメトキ(着)、ノサガオ・ウツカスラ(着)
297	F5	リュウキュウガキ	18、13、15	46	29、18		47	2		○						畑と住宅地の間の残存林、林内、自生、2m高で枝折れ、ツクシメトキ(着)、カスハカシラ・ウツカスラ(着)
298	F5	ガジュマル					209	1		○						林縁、自生、石灰岩散在、ノサガオ・ウツカスラ・ノサガオ、住宅地と墓地に隣接
299	F8	ガジュマル			120×240		180	2					○			単木、自生、4m高で剪定痕、材伐ビ・リュウキュウコウタン・オハギ(着)
300	G5	ハゼノキ	7、10、34、8、3、3、5	70	47、52		99	3		○						嘉数高台公園、林内、自生、紅葉・落葉中、5m高で幹折れ
301	G5	ヤマニッケイ	19、21	40			44	2		○						嘉数高台公園、林内、自生、太幹1本枯死
302	G5	クワハエノキ		49			73	2		○						林内、自生、石灰岩(3岩)、板根高41cm
303	G6	ガジュマル			190×130		160	1					○			嘉数高台公園、植栽、単木、1.7m高で幹折れ、2~3m高で剪定、ハズレビ(着)、ウツカスラ(着)
304	G6	ヤマニッケイ	26、28	54			42	2					○			嘉数高台公園、帯状緑地、植栽、2.5~3m高で剪定、材伐ビ(着)、リュウキュウコウタン(着)
305	G6	ガジュマル			167×162		164.5	2					○			嘉数高台公園、帯状緑地、植栽、3~4m高で剪定、ハズレビと接触、材伐ビ(着)、ノサガオ(着)
306	G6	アガキ		51			68	0					○			嘉数高台公園、植栽、単木、2~3m高で剪定、1.8m高で幹折れ・腐れ
307	G6	イヌノキ	23、10、11、9、15、12、1、1、8、12	102	33、20、13、14		80	2					○			嘉数高台公園、植栽、単木、2・3m高で剪定、1.5m高で幹折れ・腐れ
308	G7	アザミ		66			76	4					○			嘉数高台公園、植栽、単木、植栽帯

エリア⑥-9

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用							備考	
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地	造成地		
309	G7	アキ		54		70	0					○				嘉数高台公園、植栽、単木、植栽帯、1.8・3・4m高で剪定、2m高で電柱と接触
310	G7	デゴ		68		73	4					○				嘉数高台公園、植栽、単木、植栽帯、1.8m高で剪定跡、6~7m高で剪定
311	G8	リュウキウマツ	40、39	79		69	3					○				単木、植栽、ゴケウツクワ(着)
312	G8	リュウキウマツ		71		50	3					○				単木、植栽、材伐ビ(着)
313	H5	クワハノキ	38			63	2		○							林内、自生、落葉中、石灰岩散在(3岩)、板根高31cm、カガツカ
314	H6	ヤブニッケイ	5、2、1、1、2、1、4、2、2、8、28、11	68	33、2、1、3、5、1、1、3、6、12	67	3		○							嘉数高台公園、林内、自生、7m高で幹折れ
315	H6	モクナ	40、5、2、3、2、2、5	59	80、8、3、6、6	103	3		○							嘉数高台公園、林内、落葉中、板根高40cm
316	H6	デゴ	35、27	62		68	4		○							嘉数高台公園、林縁、植栽、落葉中、デゴヒノコ子の影響か?
317	H6	クスノキ	26、19、16	61	38、25	63	3		○							嘉数高台公園、林縁、太幹の2本枯死、リュウキウマツイカダラ・ベカダラ(ツル)
318	H6	デゴ	38、19、16、40	111		69	4		○							嘉数高台公園、林内、植栽、落葉中
319	H6	クスノキ	23、29	52		43	1					○				嘉数高台公園、帯状緑地、植栽、植栽帯、1m高で幹に空洞、3m高で幹折れ・腐れ・剪定
320	H6	クスノキ	21、25、17	63		54	2					○				嘉数高台公園、帯状緑地、植栽、植栽帯、1m高で幹に空洞、1.5m高で幹折れ、1.7m高で剪定
321	H6	ヤブニッケイ	12、39、27	78	42、16	58	2					○				林縁、2.5~5.0m幹折れ、剪定痕、石灰岩散在、板根高33cm
322	H6	デゴ	36、25、43	104		78	3					○				林縁、植栽、落葉中
323	H6	デゴ	40、31	71		49	3					○				林内、植栽、落葉中、カガツカ・モジバヒルガオ
324	H6	デゴ		65	49、32	81	4					○				林縁、植栽、落葉中
325	H6	デゴ		56	38、29	67	4					○				林縁、植栽、落葉中
326	H6	デゴ	31、29	60		46	3					○				林内、植栽、落葉中、石灰岩散在、リュウキウマツイカダラ
327	H7	サトノキ	21、18	39		45	2					○				嘉数高台公園、植栽、単木、植栽帯、0.6~1m高で幹に空洞、板根高31cm
328	H7	クスノキ		31	35、4、3、2、2、3、2、5	56	2					○				嘉数高台公園、帯状緑地、植栽、植栽帯
329	H7	クスノキ	17、18	35		43	3					○				嘉数高台公園、帯状緑地、植栽、植栽帯、2.5・4m高で幹折れ
330	H7	クスノキ	21、18、10、14	63		49	2					○				嘉数高台公園、帯状緑地、植栽、植栽帯、1.8m高で幹折れ
331	H7	クスノキ	19、18	37		42	3					○				嘉数高台公園、帯状緑地、植栽、植栽帯、2.5・3・4m高で幹折れ
332	H7	デゴ		150		115	4					○				嘉数高台公園、小面積緑地、植栽、植栽帯、ミカヅキ(着)
333	H7	モクナ		40		92	0					○				嘉数高台公園、小面積緑地、植栽、植栽帯、板根高38cm
334	H7	アキ		48		71	0					○				嘉数高台公園、小面積緑地、植栽、植栽帯
335	H7	デゴ		73		96	4					○				嘉数高台公園、小面積緑地、植栽、植栽帯、2m高で剪定
336	H7	サトノキ		28		40	3					○				嘉数高台公園、小面積緑地、植栽、植栽帯、2.5m高で幹に空洞、3m高で幹折れ
337	H7	クスノキ	17、24、25	66		41	2					○				嘉数高台公園、帯状緑地、植栽、植栽帯、6m高で幹折れ、2m高で剪定
338	16	サトノキ	16、17、11、22	66		38	2		○							嘉数高台公園、林縁、自生、隣のサトノキと接触
339	16	モクナ	38、28	66		60	2					○				林縁、落葉中、石灰岩散在(幼樹)、板根高25cm、材伐ビ、カガツカ
340	16	ハラヒビク			42、18、19、34、14、19、18	164	0		○							林縁、自生、石灰岩散在、モジバヒルガオ
341	16	ヤブニッケイ	28、18、3、1、3、1、1、3	58	41、4、2、2、3、3、2	57	2					○				林内、自生、4m、7mで幹折れ、石灰岩散在、リュウキウマツイカダラ
342	17	ハレノキ	22、11、13、3、25、7	81		56	4		○							嘉数高台公園、林内、自生、1.5m高幹折れ、クワハノキ・サトノキ・リュウキウマツイカダラ・モジバヒルガオ(ツル)
343	J6	ヤブニッケイ	36、15、3、3、5、3、3、2、2、1	73	40、3、4、1、3、6、2、3、3、3、15	83	3					○				林内、自生、幹に大きな空洞、3m、5m幹折れ、石灰岩散在、ミカヅキ・カガツカ・ベカダラ
344	J6	ハレノキ	16、18、20、14、13、9	90	15、17、18、13、17、12	92	4					○				林縁、自生、落葉中、石灰岩散在、ガジュマル(着)、リュウキウマツイカダラ
345	W2	デゴ	60、80	140	100	100	3						○			周辺に墓地、植栽、単木、根元に石灰岩、材伐ビ(着)
346	W2	デゴ	60、40	100	120	120	2						○			宜野湾保険センター敷地内、植栽、単木、材伐ビ(着)
347	X2	サトノキ	19、11、23	53		45	0					○				嘉数幼稚園内小面積緑地、植栽、根元にコンクリート、材伐ビ(着)
348	X3	デゴ	36、41	77		65	4					○				嘉数小学校、校舎裏、植栽、単木
349	Y3	サトノキ	20、20	40		38	1					○				莫菜原児童公園植栽、単木、枝の剪定
350	Y3	ヤブニッケイ	22、32	52		75	2					○				林縁、自生、枝の剪定
351	Y3	ハレノキ	17、20、12、4、4、16	73	30、20	50	3					○				林縁、自生
352	AJ2	サトノキ		70		62	1						○			単木、ゴケウツクワ(着)
353	AJ2	サトノキ		30		40	1						○			単木、根元がコンクリートで囲まれている
354	AJ3	デゴ		80		74	4					○				中部商業高等学校、学校周縁、植栽、帯状緑地、根元にコンクリートブロック、敷地境界、3m高まで剪定、材伐ビ(着)

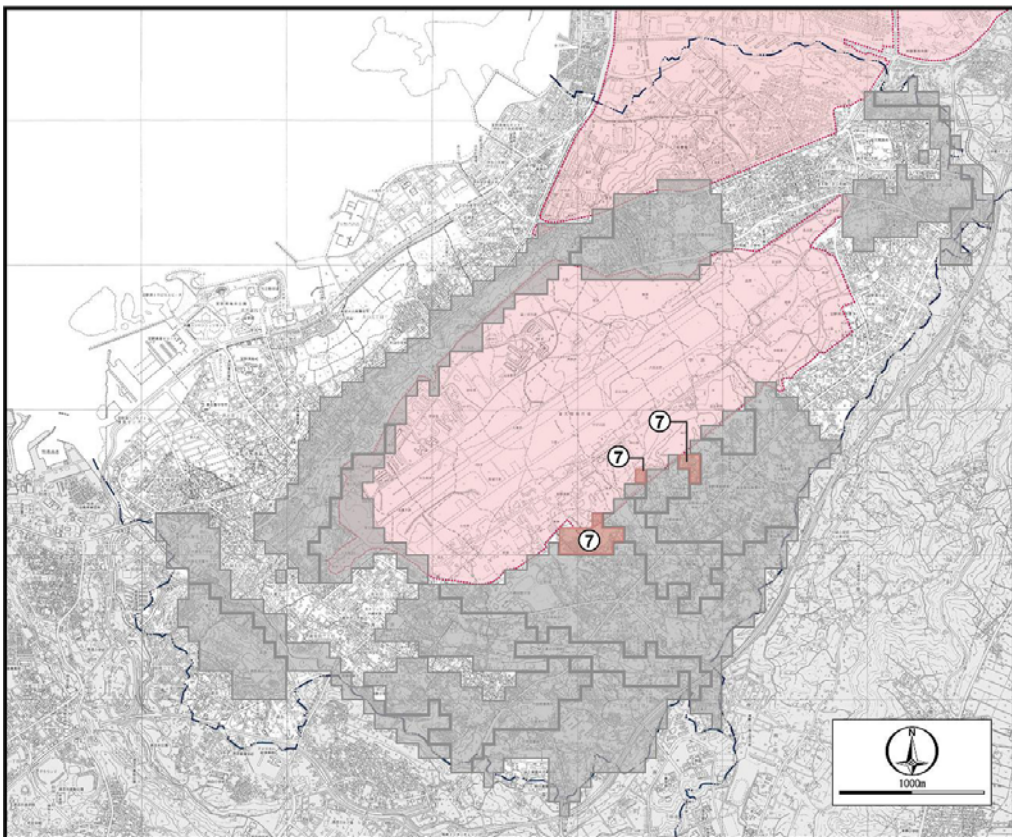
エリア⑥-10

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用							備考	
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地	造成地		
355	AK3	材ハネウ		49		74	0									中部商業高等学校、ケラウト・校舎に隣接、植栽、3m高で剪定、オシロイバナ(着)
356	AK3	デイゴ	62、52、44	158	113×84	98.5	4									中部商業高等学校、学校周縁、植栽、駐車場・道路に隣接、帯状緑地
357	AK3	赤トナキ		66		62	0									中部商業高等学校、学校周縁、根元周辺に7mワット、単木
358	AL2	赤トナキ	22、18			61	3									駐車場のブツ助堀に隣接、林縁、自生、2~3m高で太枝折れ、葉が萎縮、オシロイバナ(着)、カシワ(着)
359	AL2	ハネノキ	9、12、2、1、2、2、3、3、17、2、1、2、1、4、2、2、11、33、11、33、11、4	122		62	3									駐車場のブツ助堀に隣接、林縁、自生、4m高で太枝折れ、落葉中、板根高15cm、オシロイバナ(着)
360	AL3	ヤブニッケイ	61×(44、1、1、1、4、4)		67、5、2、3、5、2、2、1、1、1、1、3、1、4、1、2、2、5、1、1、2、5	117	0									林縁、自生
361	AL3	デイゴ		79		80	4									中部商業高等学校、植栽、帯状緑地、ケラウト・駐車場に隣接、落葉中、オシロイバナ(着)
362	AL3	デイゴ		66		88	4									中部商業高等学校、ケラウトに隣接、植栽、帯状緑地、落葉中、根より高20cm、根元周囲コンクリートブロック、オシロイバナ(着)
363	AL3	デイゴ	78×64、26	96	84、87	85.5	3									中部商業高等学校、学校周縁、ケラウトに隣接、植栽、帯状緑地、オシロイバナ(着)
364	AL3	デイゴ	77×76、56×85	147		133	3									中部商業高等学校、学校周縁、ケラウトに隣接、植栽、帯状緑地
365	AL3	デイゴ	37、27、6	70	59、54×30	101	3									中部商業高等学校、学校周縁、ケラウトに隣接、帯状緑地
366	AM2	ヤブニッケイ	15、15、19、1、1、1、1、1、2、2、1	59	36、2、2、2、3、1、1、2、3、5	57	0									道路に隣接、林縁、自生、オシロイバナ(着)、カスノハスラ(着)
367	AM3	デイゴ	27、34、16	77	60、36	96	3									中部商業高等学校、学校周縁、ケラウト・コンクリートブロックに隣接、植栽、帯状緑地、1~4m高で剪定
368	AN1	ヤブニッケイ	29、23	52		46	2									林内、植栽、根元石灰岩
369	AN2	ヤブニッケイ	19、45、2、2、8、5、3、18	102		77	0									林縁、植栽、根元周辺造成により根が切られている(墓地の新規造成か?)、2m高で剪定、根より22cm
370	AN2	ヤブニッケイ	59、27	86		78	0									林縁、植栽、墓地の傍で造成が始まっている、板根高32cm
371	AN2	リュウキウマツ		61		73	2									墓地横、植栽、単木、枝折れあり
372	A02	カスノキ	12、11、9、8、9、15、12、4、4、4、11、10、6	115	13、9、13、18、6、4、4、4、13、20、10、10、11	135	1									林縁、植栽、リノブドウ(着)
373	Z4	デイゴ	40、60	100	130	130	4									住宅地に挟まれた残存林、林内、植栽、デイゴの被覆による樹皮の剥離、オシロイバナ(着)
374	Z4	カブノキ	31、29	60	75	75	1									住宅地に挟まれた残存林、林縁、植栽、2m高で剪定、3m高で太枝折れ、オシロイバナ(着)、ノザカオ・チノブドウ(着)
375	AB6	ハヤシビウ		130	180×180	180	2									斜面上部、林縁、自生、オシロイバナ(着)
376	AD7	デイゴ		46		43	0									ブロックに囲まれた植栽帯、植栽、単木
377	AD7	カスノキ	25、21	46		43	0									太枝折れ、林縁
378	AD7	カシノキ		250×300		275	0									崖肩部、墓地に隣接、林縁、自生
379	AD8	カブノキ		32		42	1									崖肩部、林縁、比屋良川沿いの斜面、50cm高で幹の1本が折れている、カシノキ(着)
380	AD8	赤トナキ	35	42×48		45	1									畑に隣接、林内、自生
381	AD8	赤トナキ	49		81×54	62	0									林内、自生、石灰岩上、斜面、ワトカスラ(着)、ツルギノキ(着)
382	AD8	ハネノキ		51		67.5	4									川に隣接する1段高い平坦部、林内、自生、落葉中、ワトカスラ(着)
383	AD8	アサギ		51		61	1									川に隣接する1段高い平坦部、林内、自生、ワトカスラ(着)、カシノキ・ノザカオ(着)
384	AD8	カブノキ	38、6、4	48	49、9、9	67	1									川に隣接する1段高い平坦部、林内、自生、根元に石灰岩、板根高38cm、ワトカスラ(着)
385	AD8	カシノキ		85、65、100、90		340	0									岩塊上の為目測、林内、自生、ハヤシビウ・ワトカスラ(着)、カシノキ(着)
386	AE6	ヤブニッケイ	30、20	50		83	2									帯状緑地、自生、太枝折れ
387	AE6	ヤブニッケイ	11、26、28	65		50	0									帯状緑地、自生
388	AE6	ヤブニッケイ	20、18	38		42	0									林縁、自生
389	AE7	赤トナキ		31		44	0									林縁、自生、板根高28cm、カシノキ・カスノハスラ(着)
390	AE7	ヤブニッケイ		40		75	2									墓地横、林内、自生、石積み上、太枝折れ
391	AE7	赤トナキ	25、13、13	51		50	1									墓地横、自生、単木、太枝折れ、オシロイバナ(着)
392	AE7	ヤブニッケイ	19、25、11、6、7	68		69	2									自生、帯状緑地、根元に石灰岩あり、4~5m高で太枝折れ、ツルギノキ(着)
393	AE7	リュウキウマツ		51		72	2									林縁、自生、幹に空洞あり、心材が腐っている、ハヤシビウ(着)
394	AE7	ヤブニッケイ	17、22	39		47	0									未舗装道路近く、林縁、自生
395	AE7	ヤブニッケイ		42		52	2									墓地横、林縁、自生、石灰岩の石積み上、オシロイバナ(着)
396	AE7	ヤブニッケイ		38		43	2									林縁、自生、太枝折れ、ワトカスラ(着)
397	AE7	ヤブニッケイ	28、32	60		60	2									林縁、自生、石積み上、1本の幹半分枯死、ワトカスラ(着)
398	AE7	ヤブニッケイ	35、12	47		48	3									林縁、自生、ワトカスラ(着)

エリア⑥-11

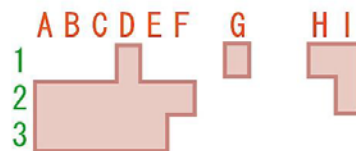
No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用							備考		
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地	造成地			
399	AE7	ヤブニッケイ	29、28	57			54	2									林縁、自生、周辺に墓あり
400	AE7	ヤブニッケイ	30、8	38			42	3									林内、自生、太枝折れ、ノリガキ(ツル)
401	AE7	ヤブニッケイ	12、13、6、7、30、7、1、4	80			53	3									林縁、自生、1.5m高で剪定、太枝1本折れている、シラカス(ウ)・ゴケウツク(ツル)(着)
402	AE7	リュウキュウマツ		62			68	2									林縁、自生、ハヤシビロ・フタカス(ウ)(着)
403	AE7	オトノキ		35			47	0									林縁、自生、シラカス(ウ)(着)、ガハハニ(ツル)
404	AE7	ヤブニッケイ	6、5、22、8、4、6、22、4、13、15	105			70	3									林縁、自生、太枝折れ、フタカス(ウ)(着)
405	AE7	アサギ	17、14、42	73			65	0									林縁、自生、フタカス(ウ)(着)
406	AE7	ヤブニッケイ	21、8、10、10	49			51	0									林縁、自生、フタカス(ウ)(着)
407	AE8	リュウキュウマツ		65			83	2									林内、自生、シラカス(ウ)(着)
408	AE8	オトノキ		37			42	2									斜面、林内、自生、板根高55cm
409	AE8	ガシマ					180	0									崖地の為目測、林内、自生
410	AE8	ハゼノキ	20、12、18、18、20、8	96			65	3									林内、自生、落葉中、シラカス(ウ)(着)
411	AE8	リュウキュウマツ		58			67	1									崖肩部、林内、自生、ゴケウツク(ツル)(着)、ハマトリイハ(ウ)・ツルイ(ツル)
412	AE8	アサギ		32			42	1									林内、自生、石灰岩の露岩が散在、根元にハヤシビロの根がからまっている
413	AF6	アサギ	33、35、33、21	122			65	2									未舗装道路近く、林縁、自生、心材が腐っている、太枝の剪定、ゴケウツク(ツル)(着)、リュウキュウマツ(ツル)
414	AF6	ガシマ			280×90		185	1									墓地横、自生、帯状緑地、石灰岩上、インドシヤカサ(ウ)・オトノキ(着)、カサ(ウ)(着)
415	AF6	ハヤシビロ			160×180		170	1									住宅地裏、林縁、自生、石灰岩上
416	AF7	ヤブニッケイ	36、2、3、2、3、3、3、2、2、2、3、3、3	67		41、3、4、3、3、3、4、2	63	2									林縁、自生、周辺に石灰岩あり、ノリガキ(ツル)
417	AF7	ヤブニッケイ		36			49	2									林縁、自生、太枝折れ、ヒメトビ(着)
418	AF7	リュウキュウマツ		45			65	2									林縁、自生、オトノキ(着)、リュウキュウマツ(ツル)
419	AG6	リュウキュウマツ		58			69	0									林縁、自生
420	AG6	ハゼノキ	23、24、14	61			74	4									林縁、自生、落葉中
421	AG6	ヤブニッケイ		33			42	1									林内、自生、板根高26cm、シラカス(ウ)(着)
422	AG6	ヤブニッケイ	25、22	47			50	2									林内、自生、太枝折れ、ノリガキ・ハマトリイハ(ウ)・ガハハニ(ツル)
423	AG6	ガシマ			198×188		193	0									林縁、自生、周辺に石灰岩の露岩あり、ノリガキ・ツルイ(ツル)・オトノキ(着)
424	A15	ハゼノキ	13、19、16、15	63			64	3									林縁、自生、落葉・紅葉中、ツルイ(ツル)・ノリガキ(ツル)
425	A15	ガシマ			300×127		213.5	0									岩上、墓地横、林縁、自生、2m高で太枝剪定、アサギ・オトノキ(着)

エリア⑦



エリア⑦

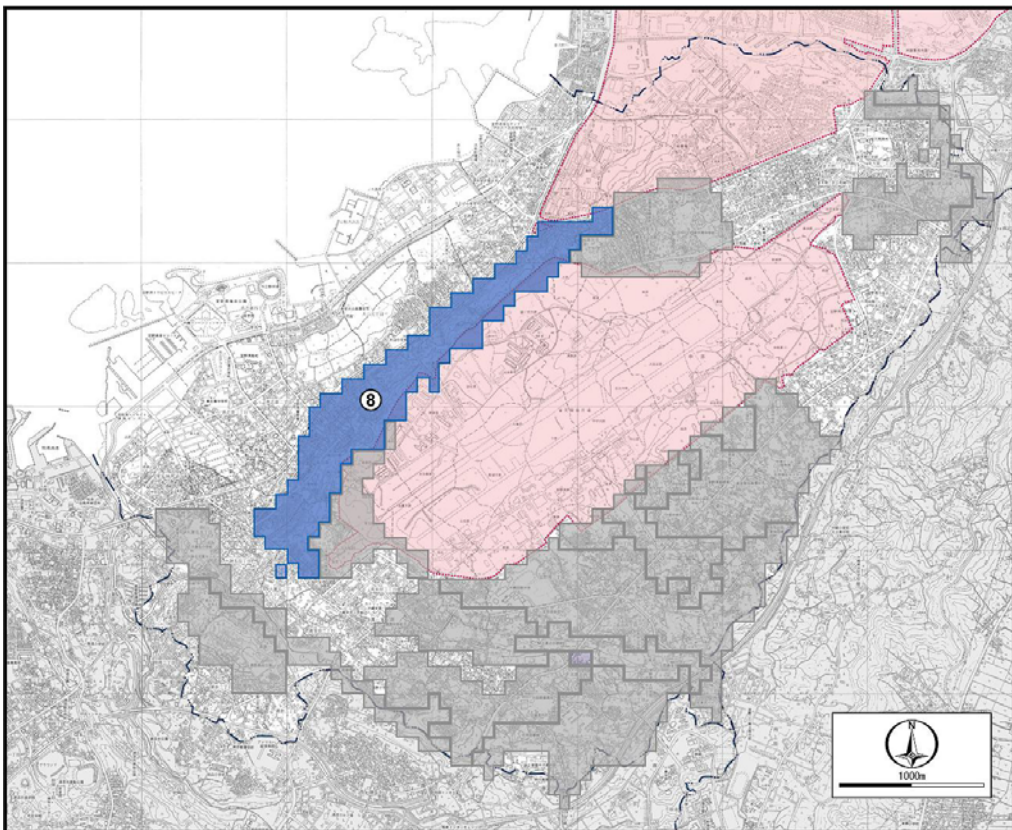
座標



エリア⑦

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用							備考	
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地	造成地		
1	A2	タブノキ	65、40、 13、12、7、 13	150		51	2						○			住宅地裏の緑地帯、林内、自生、主幹折れにより幹の腐れ
2	A2	タブノキ	18、16、 15、17、 13、16、 14、7	116		75	1						○			住宅地裏の緑地帯、林縁、自生、幹に鎖が埋め込まれている、カスガオ(ツル)
3	A2	ヤマニッケイ		46		41	2						○			住宅地裏の緑地帯、林縁、自生、周辺に耕作地、板根高40cm
4	A3	タブノキ	10、17、 15、40	82		58	2						○			住宅地裏の緑地帯、林縁、自生、周辺に耕作地、2.5m高で太幹折、ウツカス(ツル)
5	B2	榊ノキ	31、24	55		46	0					○				基地と公園に隣接、植栽、帯状緑地、1~4m高で剪定
6	B2	榊ノキ	24、21、 24、4、2、 3、5	83		45	0						○			基地と公園に隣接、植栽、帯状緑地、1.8~4m高で剪定、4~5m高で枝折れ
7	B2	榊ノキ	51×(29、 16、19、 29)	72		53	0						○			基地と公園に隣接、植栽、帯状緑地、根上り15cm
8	B2	デイゴ	48、17、 26、25、 32、29、21	198		79	4						○			基地と公園に隣接、小面積緑地、林縁、植栽、4~5m高で剪定、ホトス(着)、モジヒルガオ(ツル)
9	B2	ヤマニッケイ	28、7、5、 6、7、3	56	35、8、5、 3、8、7、 7、3	76	2						○			林内、植栽、樹冠上にモジヒルガオ繁茂、ホトス(着)、モジヒルガオ(ツル)
10	B2	タブノキ		44		51	2							○		林縁、植栽、米軍基地に隣接、ホトス(着)、モジヒルガオ(ツル)、2~4m高で剪定
11	D2	ヤマニッケイ	30、3、4、5	42	36、5、3	44	0							○		自生、帯状緑地、根元が「ハリス」に巻き込まれつつある、根元に石灰岩、ゴウケウツクリ(着)、ハリスビ(着)
12	D2	タブノキ		49		53	0							○		自生、帯状緑地、石灰岩の露岩、材イビ(着)、ゴウケウツクリ(着)、幹が1~1.8mにかけて空洞
13	D2	クスノキ	4、8、7、 7、4、9、 9、10、11、 4、8、4、 5、3、3、 11、10、 12、3、2、 6、3、2、 5、4、2	156	16、11、 14、3、3、 11、7、12、 13、10、4、 4、5	113	0							○		自生、帯状緑地、周辺に石灰岩露出、ノアガオ(ツル)、材イビ(着)

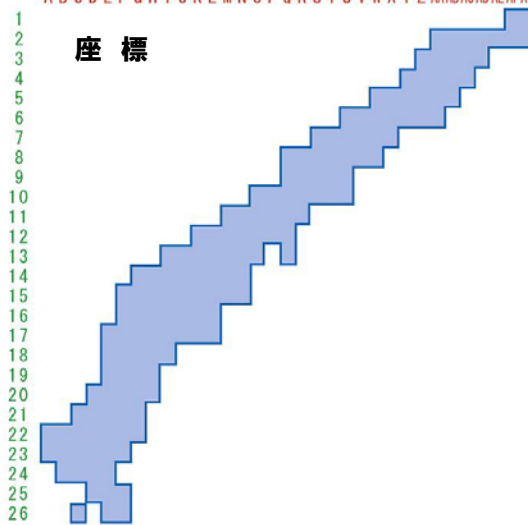
エリア⑧



エリア⑧

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZAAABACADAEAFAG

座標



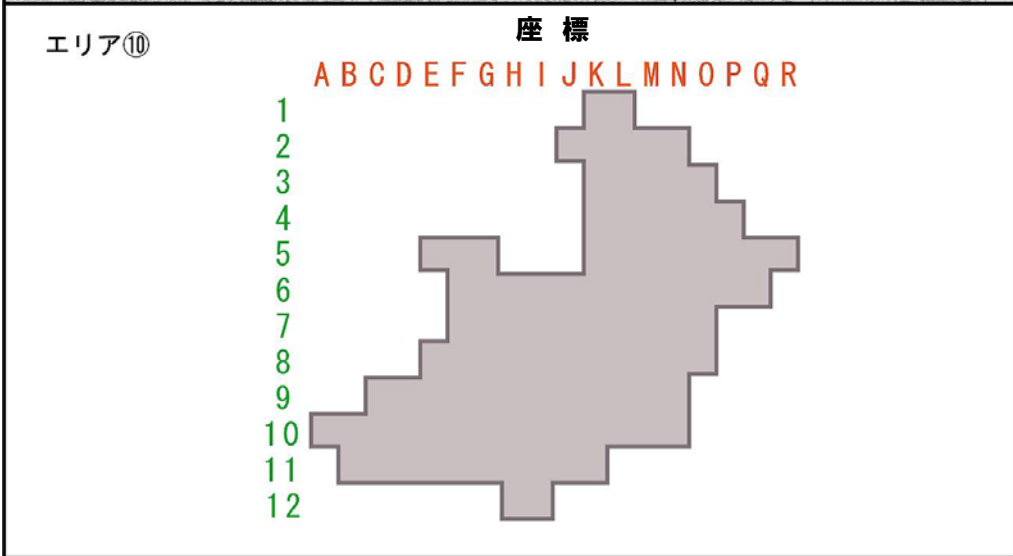
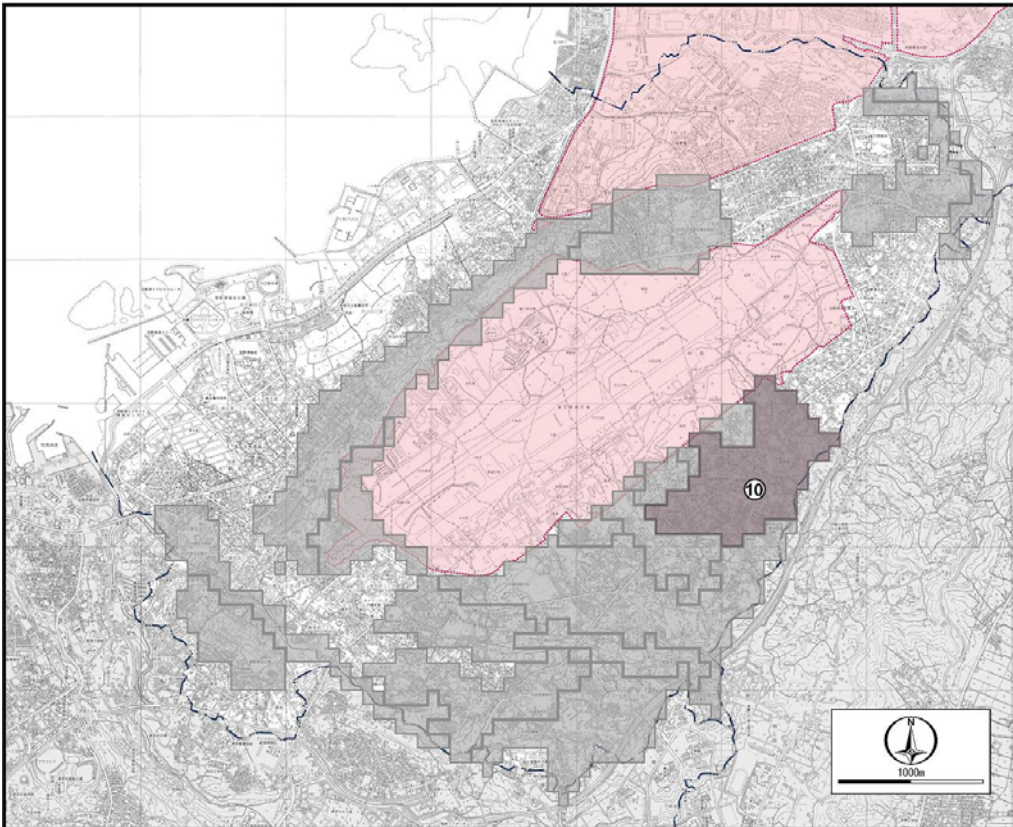
エリア⑧-3

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用					備考			
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地		耕作地	造成地	
127	O12	ヤブニッケイ	26、16、20	62			62	3								斜面、林内、自生
128	O12	ヤブニッケイ	18、9、13、11、23、17	91			43	3								斜面、林内、自生
129	O12	ヤブニッケイ	23、22	45			62	3								林内、自生
130	O13	ヤブニッケイ	20、40、30	90			53	3								墓地後背斜面、林内、自生、幹折れ
131	P10	カシノミ			320×364		342	0								道路脇、墓地近く、自生、単木、石灰岩上
132	P12	ミモリ		54			62	1								龍泉の塔内、植栽、単木
133	P12	デイゴ	53、30	83			59	4								龍泉の塔内、植栽、単木、材伐ビ・ゴウシウカニワリ(着)
134	P12	デイゴ	29、25、40	94			54	4								龍泉の塔内、植栽、単木、材伐ビ(着)
135	O10	ヤブニッケイ	25、21、10、21、14	91			57	3								住宅地裏、林縁、植栽
136	O10	ヤブニッケイ		48			65	3								林縁、自生
137	O10	ヤブニッケイ		33			42	3								墓地横、林縁、自生
138	O10	ヤブニッケイ		36			48	3								住宅地に隣接、林縁、自生
139	O10	ヤブニッケイ		30			50	1								住宅地に隣接、林縁、自生
140	O10	ヤブニッケイ		40			52	2								林縁、自生
141	O10	カバノキ	32、33	65			80	2								林内、自生
142	O10	ヤブニッケイ		45			55	1								墓地上、林縁、自生
143	O10	カバノキ	30、33	63			62	1								墓地上、自生、単木
144	O11	ヤブニッケイ	22、13、27	62	80		80	2								墓地横、斜面、林内、自生、根元に石灰岩、カバノキ(着)
145	R10	ヤブニッケイ	34	34			60	1								斜面、林縁、自生
146	R10	ヤブニッケイ	40	40			51	2								斜面、林縁、自生、根元に石灰岩、ゴウシウカニワリ(着)
147	R10	ヤブニッケイ	29、11、22、6、23、11、23	125			52	2								斜面、林縁、自生、ホト(着)、ノサガオ(着)
148	R10	ハゼノキ	35、28、18、19、23	123			50	3								斜面、林内、自生
149	R10	ヤブニッケイ		41			50	3								墓地上、林縁、自生
150	R10	アサギ	40、37	77	54、34		88	1								墓地と墓地の間、林縁、自生、ゴウシウカニワリ・材伐ビ(着)
151	R10	ヤブニッケイ	47、10、22	79			78	2								林縁、自生
152	R10	カバノキ	23、77	100			51	2								林内、自生
153	R10	ヤブニッケイ	8、12、30、5	55			52	3								林内、自生
154	R10	ヤブニッケイ	30、9、7、6	52			42	3								林縁、自生
155	S10	ヤブニッケイ	18、10、18、16、2	64			60	2								斜面、林内、自生、1.3~3m高で太幹折れ
156	S10	ヤブニッケイ	14、15、16	45	19、17、16		52	3								斜面、林内、自生、2m高で幹折れ
157	G18	ヤブニッケイ	56、3、2、8、1、2、3、3、7、2、3、1、4、4、5、3、2、1	110	100、4、3、4			2								森川公園内の残存林、林内、自生、6m高で太幹折れ、板根高30cm、材伐ビ・フタカガウ・クサ(着)、クサ(着)
158	H15	フキ		55			50	0								住宅地裏、植栽、単木、剪定跡、ホト(着)、ミカノドウ(着)
159	H15	フキ		45			50	0								住宅地裏、植栽、単木、剪定跡、ホト(着)
160	H15	フキ		50			60	0								住宅地裏、植栽、単木、剪定跡、ホト(着)
161	H15	フキ		46			55	0								住宅地裏、植栽、単木、剪定跡、ホト・ヒメイトビ(着)
162	H18	リュウキウカキ	19、28	47			47	1								森川公園内の残存林、林内、自生、ノサガオ(着)
163	H18	ヤブニッケイ	59、2、3、3、2、3	72	52、3、3、2、2、3、4		69	0								森川の塔裏、林縁、自生、2m高で剪定、材伐ビ(着)
164	H18	ヤブニッケイ	14、24、16	54	33、20		53	0								森川の塔裏、林縁、自生、1m高以下で剪定、材伐ビ(着)
165	H18	デイゴ		105			122	4								単木、植栽、落葉中、クワガタ・ノサガオ(着)
166	H18	デイゴ		105			122	4								単木、植栽、落葉中、1.8~3m高で剪定、フタカガウ(着)、クワガタ・ノサガオ(着)
167	H18	ヤブニッケイ	27、22、5	54	54、5		59	0								森川の塔裏、林縁、自生、材伐ビ(着)、ノサガオ(着)
168	H19	ヤブニッケイ		45	46×59		52.5	1								森川公園内の残存林、林内、自生、フタカガウ(着)
169	H19	ハゼノキ	28、37、30	95			60	4								森川公園内の小面積の残存林、林縁、自生、落葉中、1.8m高で太幹折れ、3m高で太幹折れ、ホトカグジュ(着)
170	H19	ヤブニッケイ	18、1、4、2、1、2、1、4、5、3、2、1	47	29、3、3、4、3、3、4、6、3、5、1		64	0								森川公園内の小面積の残存林、林縁、自生、50cm高で太幹剪定
171	H19	イヌノキ	27、13、12	52			29	0								森川公園内、遊歩道脇、植栽、単木
172	H19	カバノキ	65×57	61	87×98		92.5	4								森川公園内の残存林、林内、自生、根元に石灰岩、落葉中、フタカガウ・ホトカグジュ(着)
173	I15	フキ		40			50	0								住宅地裏、植栽、剪定跡、単木、ホト(着)
174	I15	フキ		33			40	0								住宅地裏、植栽、剪定跡、単木
175	I15	フキ		40			45	0								住宅地裏、植栽、剪定跡、単木
176	I15	フキ		40			45	0								住宅地裏、植栽、剪定跡、単木
177	I15	フキ		40			50	0								住宅地裏、植栽、剪定跡、単木、材伐ビ(着)
178	I15	フキ	30、35	65			53	0								住宅地裏、植栽、剪定跡、単木、材伐ビ(着)
179	I16	フキ		55			65	2								住宅地裏、植栽、剪定跡、単木、材伐ビ(着)
180	I16	フキ		35			45	0								住宅地裏、植栽、単木、石積み上
181	I16	フキ		40			45	0								住宅地裏、植栽、単木、石積み上、ゴウシウカニワリ(着)
182	I16	フキ		40			45	0								住宅地裏、植栽、単木、石積み上、材伐ビ(着)
183	I16	フキ	20、20	40			40	0								住宅地裏、植栽、単木、石積み上、材伐ビ(着)
184	I18	ヤブニッケイ	22、2、3、4、2、3	36	41、10、1、4		56	0								林内、自生
185	I18	ヤブニッケイ	23、2、4、2、2、2	35	40、2、2、1、5、3		53	0								林内、自生、根元に石灰岩、カバノキ(着)

エリア⑧-5

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用						備考		
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地		造成地	
250	F25	朴トキ		40		44	3		○							住宅地に隣接、林縁、自生、2m高で剪定、コウシュウカネツクリ(着)
251	F25	朴トキ		51		46	3		○							斜面肩部、林縁、自生
252	F25	ヤマニッケイ	33、3、3、 3、3、3	48		41	3		○							斜面、林縁、自生、17サガオ(9%)
253	F25	朴トキ	30、30	60		54	3		○							林縁、自生、17サガオ(9%)
254	F25	カキ		60		70	2		○							自生、林縁

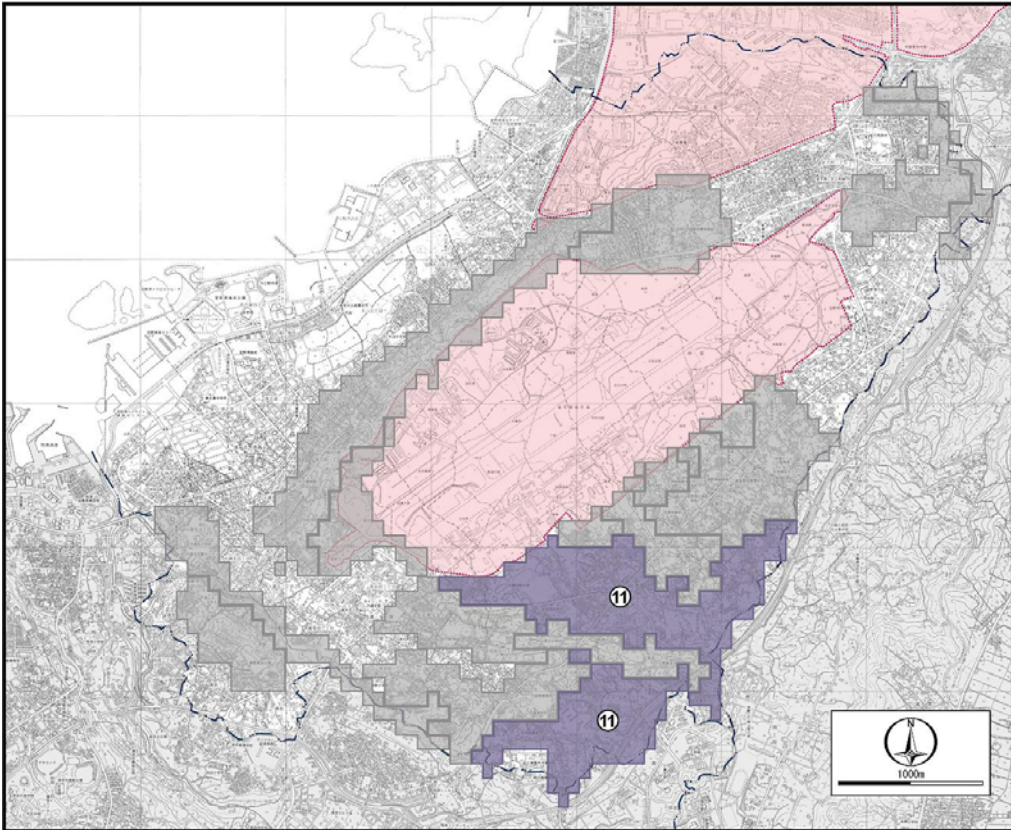
エリア⑩



エリア⑩

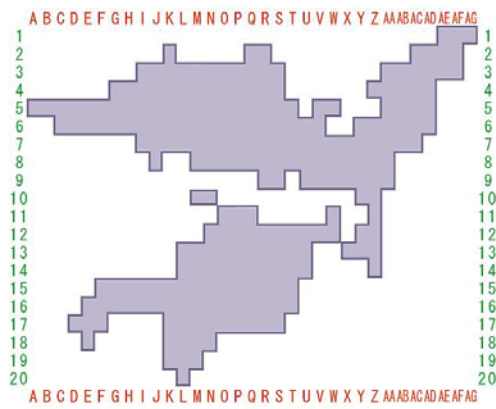
No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用						備考		
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地		造成地	
1	K2	イヌキ	13、23、9、21	66		27	0				○					直野湾中学校、学校周縁、グラウンド・住宅地に隣接、植栽、帯状緑地、1m高で剪定
2	G5	ヤマモ	31、5、22、24、4、4	90		76	0					○				屋敷玄関、植栽、単木、4m高で剪定、石積み近く、ヒメビレ・ヤマダ・ムササビハミ・イノトウ(着)、リュウキカキタツル(着)
3	J6	糸トキ	23、28、24	75		56	1						○			空き地、植栽、単木、3m高まで剪定、アコウ・ガジュマル(着)
4	K6	糸トキ		60		75	0					○				井戸の傍、単木、8mまで剪定、単木2本
5	K7	アノキ	55、13、9	77		53	0					○				小面積緑地、4m高まで剪定、板根30cm、井戸の傍、単木2本、ヒメビレ・アコウ(着)
6	O6	糸トキ	16、22、19、15	72		64	0					○				屋敷林、植栽、単木、ヒメビレ(着)
7	O6	糸トキ		53		61	0					○				屋敷林、植栽、4m高まで剪定、ヒメビレ・ゴウシウケツクリ・ホダ(着)
8	O6	糸トキ	19、8、17	44		41	0					○				屋敷林、林内、植栽、4m高まで剪定、板根40cm、クヌギ・イモアコウ(着)
9	O6	糸トキ	24、17、13、16	70		45	1					○				屋敷林、単木、植栽、板根高38cm、シラカズラ(着)、カバカキタツル(着)
10	P4	イヌキ	62、10	72		90	0						○			畑脇、単木、アノキ・ゴウシウケツクリ(着)
11	P5	糸トキ	24、17	41		38	0					○				敷地境界、家未舗装道路隣接、植栽、単木、4m高まで剪定、ヒメビレ(着)
12	P5	糸トキ	32、18	50		42	0					○				未舗装道路近く、単木、2m高で剪定、アノキ(着)
13	P5	糸トキ	12、21、16	49		42	0					○				住宅地庭、単木
14	B11	アコウ				160	0					○				公園・造成地に隣接、自生、石積み壁面の肩部、単木、アノキ(着)
15	G10	ヤマモ	2、4、2、2、9、3、10、1、2、4、2、16	57	3、2、1、2、3、11、4、20、2、13、22、3		86	0					○			帯状緑地、アノキ(着)
16	C11	糸トキ	56、52	108		120	2					○				住宅地庭、単木、根元周囲はコンクリート、3m高で太幹剪定、板根23cm、アノキ・ゴウシウケツクリ(着)
17	H12	糸トキ	23、20	43		31	3					○				植栽、帯状緑地、2~4m高で剪定、根元に刈り草堆積
18	19	アノキ		52		62	0				○					まつぼっくり公園広場、植栽、単木
19	19	イヌキ		31		42	2				○					まつぼっくり公園に隣接する緑地、林縁4m高で太幹1本折れ、カスミカズラ(着)
20	19	リュウキカキタツル		48		77	2				○					まつぼっくり公園広場、住宅地に隣接、小面積緑地
21	19	アノキ	49、1、2、3、4	59		65	0				○					まつぼっくり公園広場、住宅地に隣接、小面積緑地
22	19	リュウキカキタツル		55		71	2				○					まつぼっくり公園広場、住宅地に隣接、小面積緑地、5m高で剪定
23	110	リュウキカキタツル		48		61	2				○					まつぼっくり公園広場、住宅地に隣接、小面積緑地
24	110	リュウキカキタツル		52		62	2				○					まつぼっくり公園広場、住宅地に隣接、小面積緑地、2・4・6m高で剪定
25	J10	アノキ		107		72	4					○				植栽、単木、落葉中、1.8m高で剪定
26	J10	アノキ		33		42	0					○				住宅地のアノキ隣に隣接、単木、2.5m高で剪定
27	J11	ヤマモ	25、18、3、3、3、2	54	51、10、3、3、3		70	2	○							住宅地裏、林縁、自生、アノキ(着)
28	K10	アノキ		62		58	3					○				植栽、単木、落葉中、2~4m高で剪定
29	K10	アノキ	40、30	70		59	3					○				植栽、単木、落葉中、2~4m高で剪定
30	K10	アノキ	45、23	68		53	3					○				植栽、単木、落葉中、2m高で剪定
31	K10	アノキ		116		100	3					○				植栽、単木、落葉中、1.5~3m高で剪定
32	K10	アノキ	52、41	93		98	2					○				植栽、単木、落葉中、1~2.5m高で剪定
33	K10	アノキ		62		70	2					○				植栽、単木、落葉中、2~2.5m高で剪定
34	K11	糸トキ		32		48	1					○				植栽、単木、道路脇の植栽、30~50cm高で剪定
35	K11	アノキ		60		65	2					○				植栽、単木、2m高で剪定
36	K11	アノキ		52		63	2					○				植栽、単木、2~4m高で剪定

エリア⑪



エリア⑪

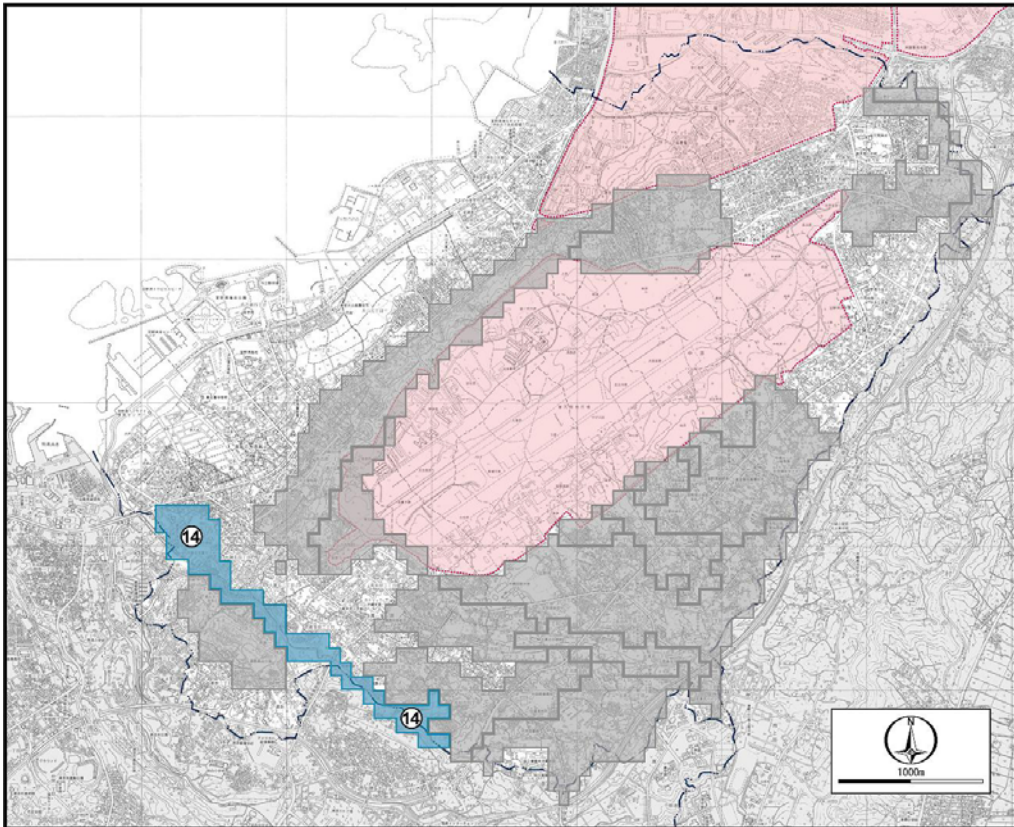
座標



エリア⑪

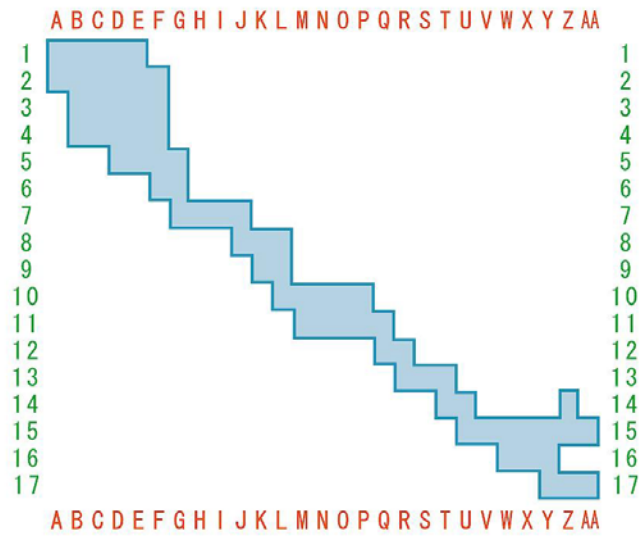
No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用						備考	
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地		造成地
1	D6	リュウキウマツ	51	51	85	65	0						○		住宅地裏、畑に隣接
2	D6	リュウキウマツ	48	48	60	60	0						○		住宅地裏、畑に隣接
3	D6	リュウキウマツ	42	42	68	68	0						○		住宅地裏、畑に隣接
4	F6	ヤブニッケイ	38、4、3、 5、5、4、3		55、2、8、 2、7、1、 4、2、2、 6、6、3		0			○					沖縄国際大学、小面積緑地、林内、板根高34cm、カガハカマツ(ツル)
5	F6	クマノキ	32、26、23		83×58		0			○					沖縄国際大学、小面積緑地、林内、6m高で剪定、コウシュウクワリ(着)
6	F6	フイロ	50、28、33		99×76		4			○					沖縄国際大学、小面積緑地、林縁、植栽、落葉中、2m高で太枝折れ・剪定
7	F6	フイロ	31、27、 23、36、 34、10、 18、22、 13、4		87、31		3			○					沖縄国際大学、小面積緑地、林縁、植栽、根上り高35cm、2m高で剪定、材付(着)
8	F6	フイロ	25、19、 30、34、 14、32		50×66、59 ×49		3			○					沖縄国際大学、帯状緑地、林縁、植栽、落葉中、2m高で剪定、材付(着)
9	F6	フイロ	39、30、 22、7		68×54、28		3			○					沖縄国際大学、帯状緑地、林縁、植栽、落葉中、根上り高29cm、3m高で剪定
10	F6	フイロ	32、43、 41、35		67、55		3			○					沖縄国際大学、帯状緑地、林縁、植栽、根上り高33cm、4m高で剪定、材付(着)
11	G4	アサギ	12、13、6、 18、12、15				3			○					沖縄国際大学、帯状緑地、林縁、植栽、学校周縁、2~4m高で剪定、樹皮の剥がれ、ハコカホツ(着)
12	G4	アサギ	13、15、 12、11、 14、12、 18、16、6、 8、10				3			○					沖縄国際大学、帯状緑地、林縁、植栽、学校周縁、樹皮の剥がれ、2m高で剪定、枝折れが目立つ
13	G5	フイロ					2								沖縄国際大学、小面積緑地、林縁、植栽、ケラウチに隣接、2.5m高で剪定、3m高で太枝腐っている
14	G5	オトノキ					0			○					沖縄国際大学、小面積緑地、林縁、植栽、2m高で剪定、2~4m高で太枝腐っている、ガジュマル(着)
15	G6	フイロ					2			○					沖縄国際大学、植栽、単木、板根高36cm
16	H4	アサギ	9、10、10、 11、6、11、 8				3			○					沖縄国際大学、学校周縁、植栽、帯状緑地、林縁、樹皮の剥がれ、2m高で剪定・枝折れ
17	I3	クマノキ	40、27、28				0			○					墓地横、自生、単木、根元はコンクリートで囲まれている、1~2m高で剪定、コウシュウクワリ(着)
18	I4	ヤブニッケイ					2			○					林内、自生、主幹が腐って折れている、板根高31cm、アサギ(ツル)
19	I4	ヤブニッケイ					0			○					林内、自生、板根高50cm
20	J4	フイロ	29、19、 24、22、 24、6、6、 17				4			○					沖縄国際大学、ケラウチに隣接、植栽、落葉中、50cm高で剪定
21	J4	フイロ	44、27				4			○					沖縄国際大学、ケラウチに隣接、植栽、落葉中、2m高で剪定
22	K5	フイロ	20、23、 19、22、 15、16、12				4			○					沖縄国際大学、駐車場に隣接、小面積緑地、林縁、植栽、樹皮の剥がれ
23	K6	フイロ	26、109×67				2			○					沖縄国際大学、駐車場・住宅地に隣接、小面積緑地、林縁、植栽、2m高で剪定、樹皮の剥がれ、幹にクワイが埋まっている、アサギ(着)、ツルアサギ・ベリカス(ツル)
24	P3	オトノキ	12、10、 10、14、8、 14、7				0						○		石碑横、植栽、単木
25	Q12	アサギ					0			○					樹縁、4m高まで剪定、コウシュウクワリ・シロコニム(着)
26	Y12	ハセノキ	26、6、13、 17、21				3			○					林内、自生、斜面、落葉中、シラヤマカス(着)、カハハカス(ツル)
27	Y12	オトノキ	3、9、2、 11、19、 15、11、 17、9、7、 13、7、4、 12		18、24、 16、10、6		1			○					尾根部、林内、植栽、クマノキ、1.5m高で幹損傷、シラヤマカス・イビツ(着)
28	Z12	オトノキ	36、37		86×81		0			○					斜面林、クマノキ、板根高28cm、シロコニム(着)、リュウキウマツ・ベリカス・アサギ(ツル)
29	G15	ヤブニッケイ	39×25、 16、5、2、 2、4、2、1		52、5、3、5		0			○					林縁、自生、板根高25cm、オトノキ・アサギ・アサギ(ツル)
30	G15	ハセノキ	18、18、5、 18、19、 12、15				3			○					林内、自生、落葉中、板根高27cm
31	G15	クマノキ	16、33、3、 2				1			○					林縁、自生、コウシュウクワリ(着)、アサギ(ツル)
32	G16	リュウキウマツ					2			○					林縁、自生、根上り40cm、ガジュマル・アサギ(着)、ベリカス(ツル)
33	G16	ガジュマル			280×190		0			○					墓地横、自生、帯状緑地、2~4m高で枝が剪定
34	G16	ガジュマル			260×128		0			○					林縁、自生、ハマルトリイナラ・サマササキ・ベリカス(ツル)

エリア⑭



エリア⑭

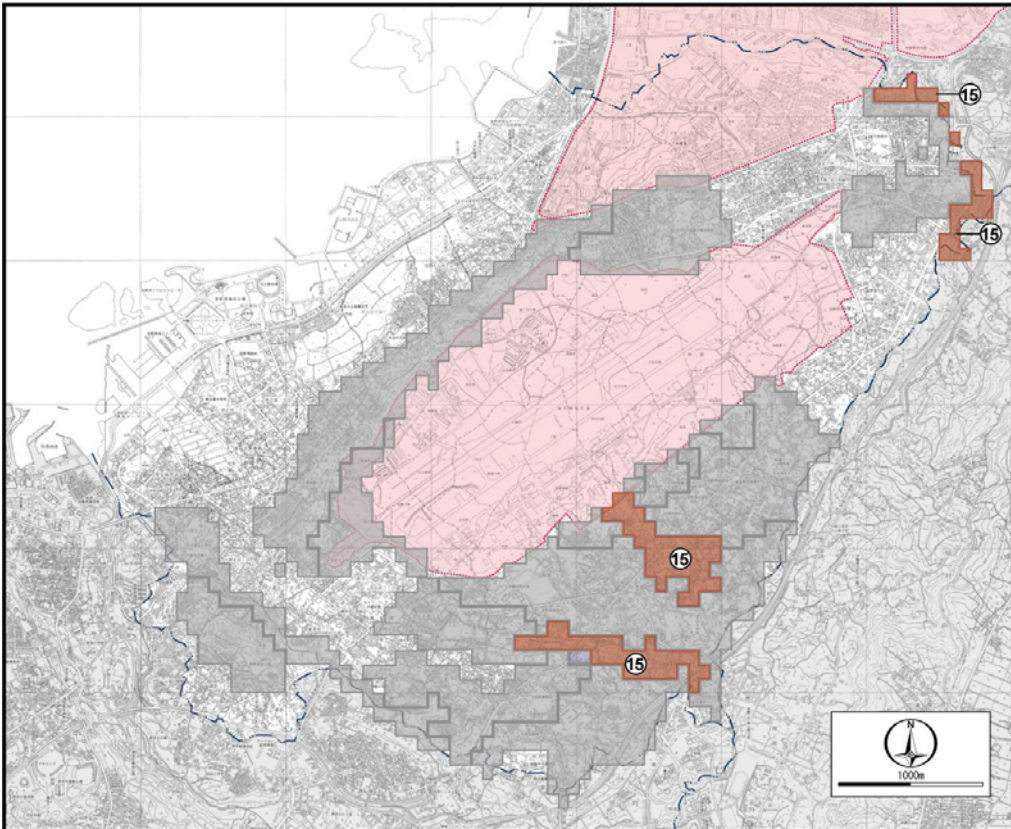
座標



エリア⑭

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用						備考	
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地		造成地
1	D2	イヌキ	18, 20	38		41	0			○					大謝名小学校、ケラカド、植栽、帯状緑地
2	D2	イヌキ	21, 17	38		45	0			○				大謝名小学校、ケラカド、植栽、帯状緑地	
3	E2	イヌキ	18, 14, 20		32, 16		2				○			大謝名小学校、ケラカド、植栽、帯状緑地、1.6・3m高で剪定、材伐ビ(着)、リュウキョウタツツル・ヘリカスラ(丸)	
4	F2	モミナ		52		48	0				○			公民館の広場、植栽マズ、植栽、単木	
5	F3	モミナ		50		70	0					○		大謝名マカノ近く、道路脇、植栽、単木	
6	G7	クワハヒキ	27, 32	62		67	0					○		林内、自生、落葉中、板根高45cm、アサギオ・ツルカメドキ(丸)	
7	H7	ガジュマル		59	66、(60、66、60、40:目測)	292(目測)	1		○					崖の肩部、林縁、自生、ホトス・ヘリカスラ・ヤブカシ、ゴミが多い	
8	H7	アサギ	30, 39	69		63	1		○					崖の肩部、林縁、自生、ホトス・アサギオ・ヤブカシ	
9	H7	ガジュマル			200(目測)	200(目測)	0					○		崖の肩部、林縁、自生、ケスハカスラ・アサギオ・タイウズ・ヤブカシ・ホトス	
10	H7	ガジュマル			160(目測)	160(目測)	0						○	崖の肩部、林縁、自生、石灰岩上	
11	H7	ガジュマル			146、120、(50目測)	316(目測)	0						○	崖の肩部、林縁、自生、石灰岩上、ハイゼビウ・アサギオ・カビカシ(着)	
12	I7	ササキ	21, 26, 17	64		68	0		○					崖の平坦部、林内、自生、リュウキョウタツツル・フウカスラ・ササキ(丸)	
13	J7	イヌキ	30, 30(目測)	60(目測)			0		○					崖面上部、林内、自生、コウシュウワカサキ・ササキ・トウツルカメドキ・ササキ(丸)	
14	K8	アサギ		93		87	0						○	丘陵(崖)地、林縁、自生、2m高で剪定、ホトス・オサビ・ツルカメドキ・アサギオ	
15	L8	アサギ		40		31	0		○					林内、自生、板根高35cm、ツルカメドキ・アサギオ	
16	L9	アサギ		61	34、8、14	56	0		○					丘陵地(崖)中腹のテラス、林縁、自生、フウカスラ・トウツルカメドキ・リュウキョウタツツル	
17	M10	イヌキ		37		44	2		○					川沿い斜面、林縁、コウシュウワカサキ・アサギオ・リュウキョウタツツル	
18	M10	ガジュマル			350×100(目測)	225(目測)	0					○		崖上、林縁、自生	
19	N10	ヤブニッケイ	39、3、2、2、2、1、3、2、3、3、2、2、1、1、2、3、4、2、1、2、5、2、1、1、2、1、1、1、1、1、1、2、2、3	101	39、1、1、1、1、1、1、6、1、2、1、1、1、1、1、1、1	61	3						○	斜面中腹、林内、自生、8m太幹折れ、石灰岩散在、ホトス・ツルカメドキ・アサギオ	
20	N10	リュウキョウマツ	61			61	2		○					林内、自生、石灰岩散在、コウシュウワカサキ・リュウキョウタツツル・ササキ・アサギオ・アサギ・ハイゼビウ・ハイゼビウに巻き込まれている	
21	N10	リュウキョウマツ		61		62	2		○					林内、自生、ホトス・ハイゼビウ・ヘリカスラ、ゴミ散在	
22	N10	アサギ	65	70		70	3					○		植栽、単木、3m高で太枝折れ	
23	N11	リュウキョウマツ		52		72	2		○					段丘面上、林内、自生、ツルカメドキ	
24	O10	ガジュマル			56、32、49、40、20	197	0		○					崖上、林縁、石灰岩散在、ハイゼビウ・リュウキョウタツツル・アサギオ・ササキ(丸)・アサギオ・アサギオ、ゴミ散在	
25	O10	アサギ	67	73		73	3					○		植栽、単木、2m高で剪定	
26	O11	アサギ		38		42	2		○					段丘面上、林内、自生、50cm高で2股の幹の内1本折れ、ケスハカスラ	
27	P11	アサギ		164			0					○		自生、単木、コンクリート片あり、根元にハチの巣あり、アサギオ・ヘリカスラ	
28	T13	アサギ	54, 45, 49	148		105	4			○				嘉数小学校、体育館横、植栽、単木	
29	T13	アサギ	28, 37, 33	98	46, 18	64	4			○				嘉数小学校、体育館横、植栽、単木、ヘリカスラ(丸)	
30	T13	アサギ	35, 30, 25, 31	121		57	4			○				嘉数小学校、体育館横、植栽、単木	
31	T13	アサギ	45, 20	65		50	4			○				嘉数小学校、体育館横、植栽、単木、2m高で剪定	
32	T13	アサギ	37, 24	61		80	4			○				嘉数小学校、校舎裏、植栽、単木、2~3m高で剪定、ヘリカスラ(丸)	
33	Y15	イヌキ	11, 4, 3, 3, 4, 10, 11, 7, 12, 9, 11, 10, 6, 4, 4, 8, 3, 6, 6, 3, 2, 11, 3	253		115	1						○	斜面上部、住宅地に隣接、林縁、自生、根元に石灰岩	
34	Y15	リュウキョウマツ		68		78	3		○					斜面上部、住宅地に隣接、林縁、ホトス(着)	
35	Y15	アサギ		103		90	2		○					斜面上部、林縁、自生、根元に石灰岩、住宅地に隣接、2m高で太幹折れ、ホトス・カサハサキ(着)	
36	Y16	アサギ	15, 20, 25	60		55	2		○					川沿いの平坦部、林内、植栽、アサギオ(丸)	
37	Y16	アサギ		72		85	1		○					林内、植栽、ツルカメドキ・ササキ(丸)	
38	Y16	リュウキョウマツ		110		120	2		○					斜面上部、林縁、根元に石灰岩、ホトス・ハイゼビウ(着)	
39	Z15	リュウキョウマツ		50		64	3		○					斜面上部、林内、根元に石灰岩、ガジュマル・ホトス(着)、リュウキョウタツツル(丸)	
40	Z15	リュウキョウマツ		80		90	3		○					斜面上部、林内、根元に石灰岩、ホトス(着)、アサギオ・ササキ(丸)	

エリア⑮



エリア⑮

座標

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S

座標

T U V W X Y Z A A B A C A D

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13

T U V W X Y Z A A B A C A D

エリア⑮

No.	座標	種名	胸高直径 (1.3m)		地際30cmの直径		衰退度	土地利用							備考	
			直径	合計	直径	合計		残存林	墓地	学校	公園	住宅地	耕作地	造成地		
1	V2	ヤブニッケイ	13、11、14、11	49		46	2		○							林縁、自生、根元に石灰岩、材伐ビ(着)
2	W2	ヤブニッケイ		32		44	3		○							林縁、自生、墓地横、石上、材伐ビ(着)
3	W2	ハゼノキ	27、31	58	34、33	67	3		○							林縁、自生、落葉中、ヤブニッケイ・ツルハシノキ・ノリカサネ(着)
4	X2	ヤブニッケイ	10、1、1、1、4、2、15、29	63	38、8、8、1、1、1、2	59	0		○							林縁、墓地横、自生、根元に石灰岩、6m高で枝折れ、ノリカサネ(着)
5	Z3	ハゼノキ	16、17、19、20、22、18、6	118		72	2		○							林内、自生、2m高で太枝折れ、ヤブニッケイ(着)
6	AA5	アサキ	30、23、15	68		68	2		○							林内、墓地横、自生、根元に石灰岩、6m高で太枝折れ
7	AC8	ヤブニッケイ	3、5、6、24	41	24、9、4、5	42	2	○								林内、自生、うがのかたの近く、切土法面近く、2m高で太枝折れ
8	Z12	ヤブノキ	27、15	42		36	2	○								林内、自生、住宅地と道路に挟まれた残存林、4m高で太枝折れ、ノリカサネ(着)
9	AC9	オハムクサノキ	23、9、11、16	59	29、10、18、20	77	2		○							林縁、自生、給油所裏、コンクリート壁に隣接
10	AC10	クワハエノキ		75		58	4		○							自生、単木、墓地横、落葉中、太幹1本枯死、リュウキョウノキ・ノリカサネ(着)
11	J2	ヤブニッケイ	21、9、9、7、8、10、8、6、12、12	102	10、11、15、3、34、14、10、36	133	0		○							林内、自生、基地に隣接、自生、1~1.5m高で有刺鉄線巻き込み、コウゾノクサ(着)
12	J2	ヤブノキ	23、14、13	50		31	0		○							林縁、自生、石灰岩上、材伐ビ(着)
13	J2	ヤブニッケイ		33	10、4、34	48	0		○							林内、自生、周辺に石灰岩散在、材伐ビ(着)、リュウキョウノキ・ノリカサネ(着)
14	J2	ヤブノキ	49、19	68		58	1		○							林縁、自生、公園・造成地に隣接、近くにガマがある、1m高で太枝折れ、コウゾノクサ・材伐ビ(着)、ノリカサネ・ガバノクサ、リュウキョウノキ・ノリカサネ(着)
15	J2	ヤブニッケイ	33、4、3、3、6、9、9	67	37、4、2、4、2、7、3、19	78	0		○							林縁、自生、公園に隣接する急斜面、周辺に石灰岩、2m高で幹折、材伐ビ(着)
16	K1	ヤブニッケイ	30、29、22	81	36、43	79	1		○							自生、単木、公園に隣接、フタカサネ・材伐ビ(着)、ツルハシノキ・ツルハシノキ・ノリカサネ(着)
17	R5	ヤブニッケイ	9、17、5、4、2、3、2、6	48	8、3、7、2、2、21、1	44	1	○								林内、自生、玉木病院と住宅地に挟まれた残存林、斜面、ノリカサネ・リュウキョウノキ・ノリカサネ(着)
18	S5	ヤブニッケイ	45、1、2、1、1、3、5、1、1、1、1	62	47、4、5、3、2	61	0	○								林内、自生、玉木病院と住宅地に挟まれた残存林、斜面、周辺は伐採などが見られる
19	A11	ヤブニッケイ		36		47	3		○							林内、自生、6~7m高で太枝折れ
20	A11	ヤブニッケイ	53、28	81		80	1		○							自生、帯状緑地、材伐ビ(着)、ヤブニッケイ(着)
21	A11	ヤブニッケイ	8、9、28、32、18	95		84	1		○							林内、自生、2m高で幹が腐っている、ヤブニッケイ・リュウキョウノキ・ノリカサネ・ヤブニッケイ(着)
22	B11	カスノキ	29、18	43		46	1		○							林縁、ヤブニッケイ(着)
23	B11	ハシノキ		36		44	0		○							植栽、単木、志真志幼稚園、菜園に隣接、敷地境界、2~3m高で剪定
24	B11	アサキ	19、60、40、21	140		103	4		○							植栽、単木、志真志幼稚園、菜園に隣接、敷地境界、材伐ビが樹冠を覆っている、材伐ビ(着)
25	C11	リュウキョウノキ		50		70	2		○							林縁、自生、志真志小学校近く、コウゾノクサ・ノリカサネ(着)
26	D11	ヤブニッケイ		36		45	2		○							林内、自生、志真志小学校近く、根元石灰岩
27	D11	ヤブニッケイ		54		62	3		○							植栽、帯状緑地、志真志小学校、敷地境界、住宅地に隣接、2~4mで剪定、材伐ビ・コウゾノクサ(着)、ヤブニッケイ・リュウキョウノキ(着)
28	O12	ハシノキ		46		51	0					○				植栽、単木、街路樹、4~5m高で剪定、植栽マシからあふれている

資料3. 巨樹・巨木の樹齢の推定

(社)沖縄県緑化推進委員会(2000)「ふるさとの名木等戸籍台帳一覧」、名護市教育委員会(1984)「名護市の名木」には県内または名護市内の名木の胸高直径と推定樹齢が記載されている。これらの資料を参考に、樹種別で5本以上記載されている樹種について、胸高直径階別の樹齢を下表にまとめた。

樹種別の本数は、クワノハエノキで最も少なく5本、最も多いリュウキュウマツでも18本であった。これらの資料のみでの樹齢の推定は困難であるが、樹齢推定のひとつの判断材料として付属資料に記載する。

文献にみる胸高直径と樹齢

アカギ 13本

胸高直径階 (cm)	標本数	樹齢(年)	
		最高	最低
60-69	1	35	35
70-79	2	120	60
80-89	0	-	-
90-99	1	80	80
100-109	0	-	-
110-119	0	-	-
120-129	2	250	200
130-139	1	300	300
140以上	6	300	100

クワノハエノキ 5本

胸高直径階 (cm)	標本数	樹齢(年)	
		最高	最低
60-69	0	-	-
70-79	1	100	100
80-89	1	130	130
90-99	1	160	160
100-109	0	-	-
110-119	1	200	200
120-129	0	-	-
130-139	0	-	-
140以上	1	300-350	

デイゴ 6本

胸高直径階 (cm)	標本数	樹齢(年)	
		最高	最低
60-69	0	-	-
70-79	0	-	-
80-89	0	-	-
90-99	0	-	-
100-109	0	-	-
110-119	0	-	-
120-129	1	90	90
130-139	0	-	-
140以上	5	100	350

フクギ 10本

胸高直径階 (cm)	標本数	樹齢(年)	
		最高	最低
40未満	0	-	-
40-49	1	150	150
50-59	1	200	200
60-69	1	220	220
70-79	1	300	300
80-89	1	250	250
90-99	1	300	300
100-109	0	-	-
110-119	3	150	150
120以上	1	350	100

リュウキュウマツ 18本

胸高直径階 (cm)	標本数	樹齢(年)	
		最高	最低
60未満	0	-	-
60-69	0	-	-
70-79	1	150	150
80-89	4	130	100
90-99	0	-	-
100-109	2	180	170
110-119	2	200	200
120-129	1	200	200
130-139	2	300	240
140以上	6	500	220

参考資料
おきなわ ふるさとの名木
名護市の名木

資料4. 湧水群水質調査の写真集

メンダカリヒージャーガー

地点状況（平成21年10月20日）



流量観測状況（平成21年10月20日）



流量観測状況（平成21年10月20日）



採水状況状況（平成21年10月20日）

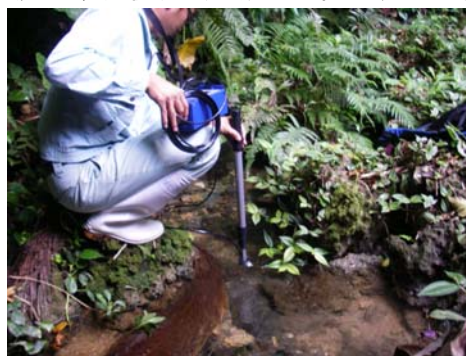


アラナキガー

地点状況（平成21年12月8日）



流量観測状況（平成21年12月8日）



採水状況状況（平成21年12月8日）



ヒヤーカーガー

地点状況（平成22年2月2日）



流量観測状況（平成22年2月2日）



採水状況状況（平成22年2月2日）



湧水利用状況（平成22年2月2日）



フルチンガー

地点状況（平成22年2月2日）



採水状況状況（平成22年2月2日）



地点状況(地点奥)（平成22年2月2日）



チュンナガー

地点状況（平成 21 年 10 月 20 日）



地点状況（平成 21 年 10 月 20 日）



流量観測状況（平成 21 年 10 月 20 日）



流量観測状況（平成 21 年 10 月 20 日）



採水状況状況（平成 21 年 10 月 20 日）



大径木等調査
胸高(根元)直径の最も大きな樹木(主な樹種別)

ヤブニッケイタイプ



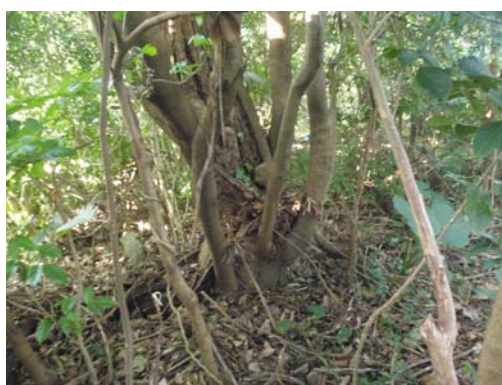
ヤブニッケイ (エリア⑥)
胸高直径 192 cm



ホルトノキ (エリア⑥)
胸高直径 145 cm



クワノハエノキ (エリア⑧)
胸高直径 120 cm



タブノキ (エリア⑦)
胸高直径 150 cm

アカギタイプ



デイゴ (エリア⑪)
胸高直径 218 cm



ハゼノキ (エリア②)
胸高直径 242 cm



アカギ (エリア⑥)
胸高直径 183 cm



ホソバムクイヌビワ (エリア⑥)
胸高直径 113 cm

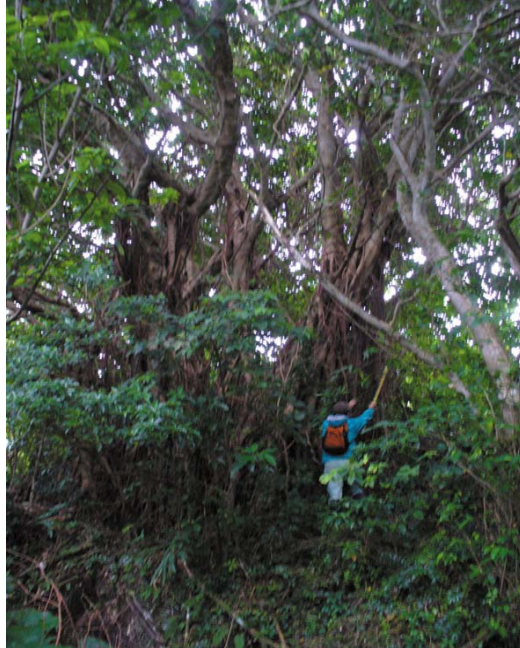


リュウキュウマツ (エリア⑭)
胸高直径 110 cm



リュウキュウハリギリ (エリア⑧)
胸高直径 162 cm

ガジュマルタイプ



ガジュマル（エリア⑧）
根元直径 464 cm



アコウ（エリア⑥）
根元直径 260 cm



ハマヌビワ（エリア⑧）
根元直径 190 cm（目測）

聞き取り調査風景



大謝名老人会における聞き取り風景



大山老人会における聞き取り風景

資料 6. 検討委員会議事要旨

宜野湾市自然環境調査検討委員会議事要旨

(1) 第1回

日時：平成 21 年 11 月 26 日（木）10：00～12：00

場所：ジュビランス

出席委員

宮城邦治（沖縄国際大学教授）

大城逸朗（琉球大学非常勤講師）

渡久山章（琉球大学名誉教授）

諸喜田茂充（琉球大学名誉教授）

仲田栄二（沖縄国際大学・名桜大学非常勤講師）

島袋守成（元具志川市立教育研究所所長）

久田友弘（沖縄県文化環境部自然保護課長）

議事要旨

○湧水群水質調査

- フルチンガーの水質が悪くなっていることが伺える。複雑な地形とはどのようなものか（渡久山委員）。
- 水深の深い場所があり、濁り物質が溜まりやすい地形と考えている（事務局中村）。
- それは複雑な地形が原因なのか。調査は湧出口のみを調べている。洞穴の複雑な地形が汚濁物質を溜めている原因でなく、流入する水質も調査が必要ではないのか。各々の湧水の流入・流出機構が同様であれば水質は同様と考えられるが、各湧水の水質には差がある。汚染源が問題ではないのか（大城副委員長）。
- フルチンガーは表流水の影響が考えられる（事務局中村）。
- 濁り物質とは粘土やシルト分も含んでいるのか（大城副委員長）。
- 粘土やシルト分を含む有機・無機汚濁物質について SS として測っている（事務局中村）。
- フルチンガーとそれ以外の湧水は採取地点の条件が異なる。他の地点は純粋な地下水の湧出口である。石灰岩によって浄化、濾過作用があるので、フルチンガー以外にも湧水の流出口だけでなく、流入口についても調べる必要があると思う（大城副委員長）。
- 土地利用の面積だけでなく、どのように農地などが利用されているのか。発生源についての検討が必要ではないのか。チューンナーガーの全窒素や亜硝酸態窒素等が他の地点よりも高い理由が気になる（渡久山委員）。
- EC が昨年までほぼ一定の値であったのに、今年度高くなった理由が気になる。EC が高くなる要因として、塩素イオンや Ca、Mg 等の溶解性物質の由来が考えられるが、塩素イオンや硬度が高くなっていないのも気になる（渡久山委員）。

- EC の値は一般的な地下水の範囲内であるが、経年変化で安定していた値よりも高く、塩素イオンや硬度は変化していないので、塩素イオンや Ca、Mg 以外の溶解性物質によるものであると考えられる（事務局中村）。
- 基地内の東側には洞穴が2つあり、調べたことがあったが、流入口の存在が気になっていた。流入経路の把握が重要と考えられる。東側の洞穴に入った湧水の流れを示すことができれば、わかってくるが多くなるであろう（諸喜田委員）。
- フルチンガーの地形は複雑ではなく、他のヒージャーガーと形状が違う、ガマ入口が排水口になっているということである。フルチンガー上流の神山集落、上原集落の排水が流入しており、そこは下水道普及率が市内でも最も低く、汚水を含む雨水が流入している状況がある。また、チュンナーガーの上流の喜友名集落は家庭菜園が多く、EC の上昇は肥料による影響の可能性も考えられる（事務局比嘉）。
- 流入口の状況について、調査を進めてもらいたい（宮城委員長）。

○大径木等調査

- 調査票の中で衰退度とあるが、衰退している木について保全対象として、市は今後どう扱うのか（渡久山委員）。
- 地域の自然植生と植栽の視点を加えた調査方法になっているのか。宜野湾市の潜在自然植生を大切に、保全することは良いと思う。陰樹・陽樹の区別の他に、自生する樹木と植栽木、または在来・外来種の視点で観察しているのか（島袋委員）。
- 現在、自生する樹木と植栽木の区別または在来・外来種の区別は、現場の状況から判断し、調査票の備考欄に記載している（事務局山本）。
- 大径木の持つ意味づけを検討するにあたって、①生態的な価値、②地域の歴史・伝統性、③樹齢などが考えられる。市内の森林率6%の中で、元々の森林の姿が重要である。それが極相林となる陰樹であり、また、極相林に至る途中段階の陽樹である（仲田委員）。
- 市内には崖地林が多いが、土地利用の面から利用しづらい状況にあり、ガジュマル等が多く残存している。これは市内の特徴と考えられる（仲田委員）。
- 大径木の線引きについて、陰樹と陽樹とカジユマルタイプの違いの他に、屋敷林の（外来種）フクギ等をどう扱うか、自然が育んだ視点と歴史的・文化的な視点との両方が大切である（宮城委員長）。
- 自生する樹木と植栽木または在来・外来種について歴史的な由来を含め聞き取って、調査票の備考欄に記録にしてはどうか。後に学校等への移植などの資料として利用できる（大城副委員長）。
- クワディーサーの植物を題材した沖縄民謡など、沖縄の文化や人との関わりの視点でみていくのも興味深い（島袋委員）。
- 陰樹と陽樹の成育のステージを図示して説明すると、わかりやすい。また、陰樹は条件的陰樹であることを示す必要がある（仲田委員）。

(2) 第2回

日時：平成22年2月23日（火）15：00～17：00

場所：ジュビランス2F

出席委員

宮城邦治（沖縄国際大学教授）

大城逸朗（琉球大学非常勤講師）

渡久山章（琉球大学名誉教授）

新垣義夫（普天満宮司）

仲田栄二（沖縄国際大学・名桜大学非常勤講師）

島袋守成（元具志川市立教育研究所所長）

新田宗仁（宜野湾市市民経済部長）

議事要旨

○湧水群水質調査

- 電気伝導度について Ca などの主成分が高くないのに、電気伝導度が上昇している原因は不明（未測定物質による）であり、今後の課題として考えるようにする（渡久山委員）。
- Cl や Ca、Mg、Na 以外の影響だと考えられる（事務局中村）。
- チュンナガーで窒素が高い原因として生活排水か肥料の影響なのか明確にならないのか。窒素やリンの起源についてももう少し情報が必要では。窒素とリンに同様な傾向がみられないので、もう少し原因を追及してほしい（渡久山委員）。
- 上流域の地下流入水の調査が必要だと考えている（事務局中村）。
- 窒素やリンの上昇は雨水排水と雨水や生活排水による影響と考えているが、明確に区別していないので、その表現を適切に使用すること（渡久山委員）。
- 雨水排水を雨水や生活排水などのように表現を統一する（事務局中村）。
- 家庭菜園での肥料の使用が窒素の上昇の原因と考えているが、量的に少ないのでは。他の要因が影響していないのか。窒素はどの程度の肥料の使用で、窒素が上昇する目安はないのか（宮城委員長）。
- 電気伝導度、濁度及び窒素など、平均値からはずれている項目については何が原因なのか。新たな調査や絞り込んだ分析を行う必要があると思う（大城副委員長）。
- 問題のある湧水の場所を抽出し、これが原因なので改善点を箇条書きに示すと良い（大城副委員長）。
- 流入口付近の洞穴で以前の沈殿物（堆積物）の影響も考慮する必要がある。上流からの汚染水の水質測定を提案してはどうか（新垣委員）。
- 湧水の水質の現況について、市に提言できるようまとめてもらいたい（宮城委員長）。

○大径木等調査

- 大径木の調査の目的は、緑のまちづくりを推進するため、又は景観構成のための調査なのか。大径木を調査した意味づけは報告書を策した際にどう活用されるのか。大径木の調査結果の中で樹齢のことが述べられていない（大城副委員長）。樹齢については、文献や聞き取りにより記録は加えた方がよい（宮城委員長）。
- 樹齢については、年内で行われた名木調査の推定樹齢を参考にして報告書に取りまとめる（事務局山本）。
- 活力度を着葉量の度合いで示しているのであれば、落葉樹については12～1月の調査時期の影響が大きい。常緑樹や落葉樹を同様に評価するのは疑問であり、表現に工夫が必要である（島袋委員）。
- 常緑樹や落葉樹の取扱いについては再考する（事務局山本）。
- 植物の活力度評価は光合成を行う重要な器官である葉の状態をみて5段階で評価することが、ドイツの酸性雨影響調査など知られている。広い面積で調査する場合には活力度の調査が適している（仲田委員）。
- 沖縄では不規則な生活様式を持つアコウ、コバテイシ等があり落葉樹として捉えるのは難しい面もあるので表現を考えた方がよい。また、ガジュマルタイプは条件的陰樹として捉えた方がよい場合もある（仲田委員）。
- 基地内で推定している樹冠について、開放空間や閉鎖空間で植物の生育状態が異なるので、樹冠の広がりには注意が必要である。また陰樹は葉が厚いので黒色系、陽樹は葉が薄いので灰色系になるので判別の目安になると思う（仲田委員）。
- 基地外と基地内の評価について、基地内では大径木ではなく、緑地の保全の意義からとりまとめるかどうか（宮城委員長）。
- 宜野湾市には森林地域の指定地域があり、開発には届け出が必要になるので、指定地域に関する情報を示した方がよい（新田委員）。
- 崖地における大径木の測定はどうしているのか（渡久山委員）。
- 可能な限り直接測定しているが、安全面の上で目測している箇所もある。これらの結果はデータに用いていない（事務局山本）。
- 宜野湾市の跡地利用計画及び都市計画における緑地保全について、調査結果が活かされるよう踏み込んだ提言がほしい（宮城委員長）。
- ガジュマルやリュウキュウマツ等の上位ランキングがあると市民にアピールできると良いと思う。かつてイスノキの大木があった。市のシンボリックな木も調べてほしい（新垣委員）。

資料7. 検討委員会名簿

平成21年度
宜野湾市自然環境調査 検討委員会

検討委員名簿

氏名	役職	備考
みやぎ くにはる 宮城 邦治	沖縄国際大学 教授	
おおしろ いっろう 大城 逸朗	琉球大学 非常勤講師	
とくやま あきら 渡久山 章	琉球大学 名誉教授	
しょきた しげみつ 諸喜田 茂充	琉球大学 名誉教授	
なかた えいじ 仲田 栄二	沖縄国際大学・名桜大学 非常勤講師	
あらかき よしお 新垣 義夫	普天満宮 宮司	
しまぶくろ もりしげ 島袋 守成	元具志川市立教育研究所 所長	
くだ ともひろ 久田 友弘	沖縄県文化環境部自然保護課長	
にった そうじん 新田 宗仁	宜野湾市市民経済部長	